



令和3年度

塩竈市の教育

塩竈市教育委員会

塩竈市教育大綱

【目指すべき姿】

多くの先人を育んできたふるさと塩竈を愛し、

豊かな心と健やかな体を育みながら

未来に羽ばたく塩竈っ子の育成を目指します。

そして、子どもから大人まであらゆる世代が

多様な連携により交流する中で、

ともに学び、ともに楽しみ、ともに輝く、

生涯学習を目指します。

【基本方針について】

● 塩竈独自の小中一貫教育の推進

－「生きる力」を育む塩竈独自の小中一貫教育を推進する－

● 学校・家庭・地域の連携

－学校・家庭・地域の連携を図り、オール塩竈で子どもを育む教育を推進する－

● 塩竈ならではの人・歴史・文化・自然の活用

－塩竈ならではの人・歴史・文化・自然の活用を図り、多様な連携による学校教育・生涯学習の環境を創出する－

目 次

I 塩竈市の概要

1. 塩竈市の概要	2
2. 人口の推移	3
3. 塩竈市の歳時記	4

II 教育行財政

1. 教育委員会の組織	6
2. 教育委員会審議案件一覧	7
3. 塩竈市組織図	10
4. 教育委員会事務分掌	11
5. 令和3年度予算の概要	15
6. 令和3年度の教育委員会の主要事業	16
7. 塩竈市教育アドバイザー会議	17
8. 塩竈市教育委員会点検・評価報告書	17
9. 塩竈市教育委員会表彰	18

III 学校教育

1. 令和3年度学校教育の方針と重点目標	22
2. 学校別施設状況	25
3. 学校別学級数及び児童生徒数	26
4. 学校別教職員数一覧	27
5. 市立小中学校紹介	28
6. 学力向上への取組と学校教育の充実に向けた取組	40
7. 学校保健・安全教育	44
8. 学校給食	50

IV 社会教育

1. 令和3年度社会教育の方針と重点目標	54
2. 生涯学習事業	60
3. 塩竈市の生涯学習関連施設の概要及び利用実績	70
4. 生涯学習関連施設の利用状況	72
5. 塩竈市の文化財	74

V 資料編

1. 塩竈市の教育史	78
2. 歴代教育委員会委員長	82
3. 歴代教育委員会委員	82
4. 歴代教育委員会教育長	83
5. 塩竈市教育委員会各種委員名簿	84

I 塩竈市の概要

1. 塩竈市の概要

塩竈は縄文の昔から人々が住む豊かな地でした。松島湾の一部千賀の浦周辺に発達し、風光明媚な地形から古今和歌集をはじめ、多くの歌に詠まれてきました。

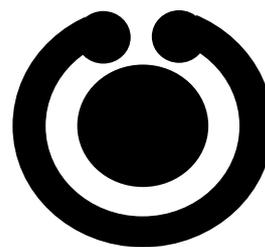
奈良時代には陸奥の国府多賀城への荷揚げ港として、江戸時代には仙台藩の港として、また奥州一の宮・鹽竈神社の門前町として、古くから栄えてきました。

宮城県のほぼ中央、仙台市より北東 16km に位置し、多賀城市及び利府町、七ヶ浜町の 1 市 2 町に接しています。西南北の 3 方面は丘陵に囲まれ、東は松島湾に面しています。海に面する市の中央部のほとんどは埋め立て地で、港湾、商工業地帯を形成、西南北の丘陵部は、住宅地帯となっています。

東北初の特定重要港湾の指定を受けた商港、日本有数の生鮮本マグロ水揚げで知られる漁港、また松島遊覧など全国から観光客が訪れる観光港も併せ持つ港町です。

生鮮本マグロの水揚げに代表されるように、新鮮な魚介類に恵まれ、港町独特の食文化がつくられています。水産加工業も盛んで、笹かまぼこ、揚げかまぼこといった水産練り製品や、塩蔵たらなど日本一の生産量を誇るものが数多くあります。また、特別名勝松島地区の浦戸諸島には、潮干狩り、海水浴、菜の花、釣りやマリンスポーツなど、海や島を楽しむため多くの人を訪れます。

今年市制施行 80 周年を迎えた塩竈市では、「日本で一番住みたいまち」の実現を目指し、海と社に培われてきた歴史と文化を生かしたまちづくりをすすめています。



市 紋 章

(昭和 17 年 4 月 1 日制定)

旭日に躍動する黒潮をあしらい、躍進する港湾都市を象徴したもの。

昭和 16 年 11 月 23 日の市制施行を記念し、制定。



市の木 塩竈ザクラ

サトザクラ系の八重桜。
淡い紅色の大輪で、めしべが変化した 3 枚の小さな葉が、花の中心に見られる。
鹽竈神社の鹽竈ザクラは、国指定の天然記念物。



市の花 白菊

塩竈市ロゴマーク



〔 ロゴ 〕

「塩竈桜」と「跳ねる魚群」をモチーフに明るく楽しい塩竈市をイメージ。



〔 マーク 〕

勢いよく波を切って走る鳳凰丸のイメージと SHIOGAMA の頭文字の S を合わせて表現。

2. 人口の推移

○ 人口及び世帯数（住民基本台帳・各年度末）

（単位：世帯、人）

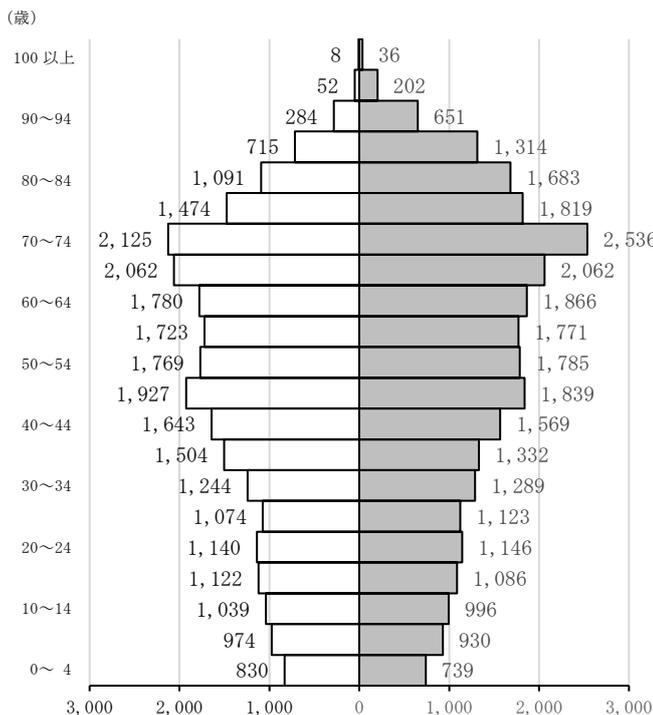
	人 口					世 帯			1世帯 平均 人員	有 権 者 数
	総 数	男		女		総 数	本 庁	浦 戸		
		本 庁	浦 戸	本 庁	浦 戸					
平成 28 年度	54,959	26,094	170	28,507	188	23,196	23,006	190	2.37	47,505
平成 29 年度	54,619	25,905	161	28,376	177	23,410	23,229	181	2.33	47,187
平成 30 年度	54,192	25,765	153	28,104	170	23,552	23,378	174	2.30	46,958
令和元年度	53,795	25,576	152	27,899	168	23,742	23,566	176	2.27	46,415
令和 2 年度	53,354	25,433	147	27,610	164	23,883	23,712	171	2.23	46,123

○ 年代別人口の推移（住民基本台帳・各年度末）

（単位：人）

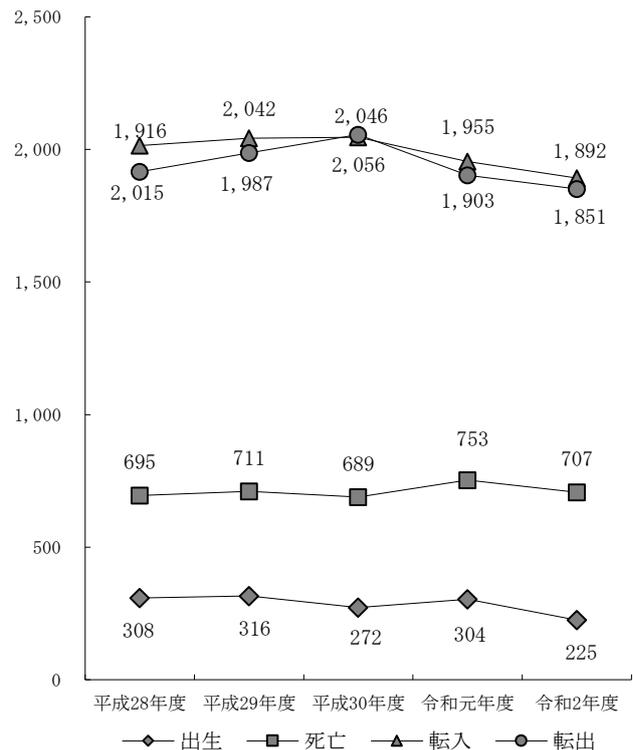
	総 数	年 齢 階 層 別			自 然 動 態		社 会 動 態		自然増減 + 社会増減
		15歳未満	15～64歳	65歳以上	出 生	死 亡	転 入	転 出	
平成 28 年度	54,959	5,792	31,610	17,557	308	695	2,015	1,916	△ 288
平成 29 年度	54,619	5,740	31,098	17,781	316	711	2,042	1,987	△ 340
平成 30 年度	54,192	5,628	30,613	17,951	272	689	2,046	2,056	△ 427
令和元年度	53,795	5,605	30,205	17,985	304	753	1,955	1,903	△ 397
令和 2 年度	53,354	5,508	29,732	18,114	225	707	1,892	1,851	△ 441

人口ピラミッド



人口動態

(人)



3. 塩竈市の歳時記

1/1	初詣	9月頃 (～12月)	まぐろはえ縄シーズン ブランドメバチマグロ
1/4	魚市場初せり	9月第1日曜日 9/29	「三陸塩竈ひがしもの」シーズン 塩竈市民スポーツフェスティバル 志波彦神社遷座記念祭
1月上旬	塩竈消防団出初め式	10月上旬	塩釜魚市場開放どっと祭り 浦戸カキむき始まる
1月成人の日前日	成人式	10月中旬	塩釜市芸術文化祭 しおがまさま神々の月灯り
1/14	鹽竈神社どんと祭(裸まいり)	10月下旬	鹽竈神社門前市 塩竈市花と緑の日 (道路・公園愛護功労者表彰式) 塩竈の醍醐味
1月下旬	新春民謡まつり (塩竈民謡連合会主催)	11月中旬	塩竈市美術展 塩竈市内、造り酒屋新酒の仕込み のりの初入札
2月上旬	浦戸消防団出初め式	11/15	かまぼこの日
2/3	鹽竈神社 節分祭	11/23	初穂曳き
2月下旬	浦戸、白魚漁始まる 塩竈の醍醐味	11月下旬	仲卸市場買い物ツアー盛ん
3月上旬	公民館まつり	12/1	鹽竈神社嘉津良比祭
3/10	鹽竈神社 帆手祭(火伏せ祭)	12月上旬	歳末助け合い市民芸能祭 (実行委員会主催)
3月中旬	卒業シーズン	12月中旬	鹽竈神社しめ縄作り・飾り付け
4月初旬～中旬	入学シーズン		
4月中旬	しおがまさま神々の花灯り		
4月第4日曜日	鹽竈神社花まつり しおがま市民まつり		
5月初旬	鹽竈神社門前市		
5月中旬	鹽竈ザクラ(国天然記念物)開花 鹽竈神社二色フジ開花		
6月初旬	近海本まぐろ水揚げシーズン (夏漁開始)		
7/4～6	御釜神社 藻塩焼神事 (県無形民俗文化財)		
7月第2日曜日	流鏝馬神事(やぶさめ)		
7/10	鹽竈神社例祭		
7月海の日前日	塩竈みなと祭 前夜祭 (花火大会・各種イベント)		
7月第3月曜日 (海の日)	魚魂祭 塩竈みなと祭 (陸上パレード・御神輿の海上渡御)		
7月下旬	海水浴シーズン(浦戸)		



みなと祭(鳳凰丸)

7月第3月曜日(海の日)

3月の帆手祭、7月の塩竈みなと祭は「ふるさとみやぎまつり百選」に選ばれています。また、塩竈みなと祭は「ふるさとイベント大賞」において第1回内閣総理大臣賞を受賞しています。

II 教育行財政

1. 教育委員会の組織

塩竈市教育委員会は、5人の委員で構成されている。委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、市長が市議会の同意を得て任命し、任期は4年である。教育長は、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、市長が市議会の同意を得て任命し、任期は3年である。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。

また、教育委員会の権限に属する事務を処理するために、教育委員会に事務局が置かれる。

○ 教育委員（令和3年4月2日現在）

職名	氏名	職業	委員任期
教育長	吉木 修 <small>よしき おさむ</small>		令和2年4月2日～令和4年4月1日
教育長職務代理者	佐浦 弘一 <small>さうら こういち</small>	会社社長	平成29年10月7日～令和3年10月6日
委員	松田 攝子 <small>まつだ せつこ</small>	元小学校長	令和元年10月5日～令和5年10月4日
委員	高橋 輝兆 <small>たかはし てるよし</small>	医師	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	佐藤 香 <small>さとう かおり</small>	幼稚園長	令和2年10月1日～令和6年9月30日

教育長



吉木 修

教育長職務代理者



佐浦 弘一

委員



松田 攝子

委員



高橋 輝兆

委員



佐藤 香

2. 教育委員会審議案件一覧

【令和2年度】

開催日	会 議	内 容
令和2年 4月17日	4月 定例会	専決処分報告 塩竈市いじめ問題対策連絡協議会の委員の委嘱について
		専決処分報告 塩竈市いじめ防止等対策委員会の委員の委嘱について
		教育長報告 教育部長報告 その他報告 第1回管内教育委員会教育長会議について 他6件
5月29日	5月 定例会	議案第4号 塩竈市社会教育委員の委嘱について
		議案第5号 塩竈市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
		議案第6号 塩竈市生涯学習センター審議会の委員の委嘱について
		専決処分報告 令和2年度一般会計補正予算案に対する意見について
		専決処分報告 塩竈市いじめ問題対策連絡協議会の委員の委嘱について
教育長報告 教育部長報告 その他報告 本市の教育活動状況について 他4件		
6月19日	6月 定例会	専決処分報告 令和2年度一般会計補正予算案に対する意見について
		教育長報告 その他報告 第2回管内教育長会議について 他3件
7月10日	7月 定例会	議案第7号 令和3年度塩竈市立義務教育諸学校使用教科用図書の採択方針について
		教育長報告 教育部長報告 その他報告 本市の教育活動の状況について 他4件
7月31日	7月 臨時会	議案第8号 令和3年度塩竈市立義務教育諸学校使用教科用図書の採択について

開催日	会 議	内 容
8月21日	8月 定例会 専決処分報告	教育に関する事務にかかる議案に対する意見について
	教育長報告 教育部長報告 その他報告	宮城県教育委員会・市町村教育委員会教育懇話会(県央圏域)について 他6件
9月11日	9月 定例会 議案第9号	令和2年度塩竈市教育功績者表彰について
	専決処分報告	令和2年度塩竈市一般会計補正予算のうち教育に関する事務にかかる部分 について
	専決処分報告	令和2年度第3回塩竈市議会定例会の議案のうち教育に関する議案について
	教育長報告 その他報告	第3回管内教育委員会教育長会議について 他5件
10月28日	10月 定例会 専決処分報告	塩竈市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	教育長報告 教育部長報告 その他報告	教育長職務代理者の指名について 他6件
11月25日	11月 定例会 議案第10号	塩竈市教育委員会事務局職員の人事について
	専決処分報告	塩釜蒲鉾連合商工業協同組合への感謝状の贈呈について
	教育長報告 教育部長報告 その他報告	第5回管内教育委員会教育長会議について 他6件
12月23日	12月 定例会 議案第11号	塩竈市立学校の管理に関する規則の一部を改正する規則について
	議案第12号	塩竈市文化財の指定について
	専決処分報告	令和2年度塩竈市一般会計補正予算のうち教育に関する事務にかかる部分 について
	教育長報告 教育部長報告 その他報告	本市の教育活動の状況について 他2件

開催日	会 議	内 容
1月27日	1月 定例会 議案第1号	教職員の人事について
	教育長報告 その他報告	第6回管内教育長会議報告 他3件
2月12日	2月 定例会 議案第2号	塩竈市学校運営協議会規則の制定について
	議案第3号	教職員の人事について
	専決処分報告	令和2年度一般会計補正予算案に対する意見について
	専決処分報告	令和3年度一般会計当初予算案に対する意見について
	教育長報告 教育部長報告 その他報告	本市の教育活動の状況 他4件
3月24日	3月 定例会 議案第4号	塩竈市教育委員会事務局の組織等に関する規則の改正について
	議案第5号	塩竈市教育支援センター等設置要綱の制定について
	議案第6号	塩竈市幼保小連絡会議設置要綱の改正について
	議案第7号	塩竈市青少年相談センター設置及び運営に関する規則の改正について
	議案第8号	塩竈市地域学校協働本部設置要綱の制定について
	議案第9号	塩竈市地域学校協働活動地域コーディネーター設置要綱の制定について
	議案第10号	塩竈市放課後子供教室実施要綱の制定について
	専決処分報告	令和3年度一般会計補正予算案に対する意見について
	専決処分報告	塩竈市立学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則について
	教育長報告 教育部長報告 その他報告	第7回管内教育長会議について 他7件

4. 教育委員会事務分掌

教育総務課

総務係

- (1) 教育行政に関する企画、立案及び総合調整に関すること。
- (2) 委員会の会議に関すること。
- (3) 公印に関すること。
- (4) 事務局の組織及び定数に関すること。
- (5) 職員の任免、賞罰、給与、服務、研修、福利厚生その他人事に関すること。
- (6) 教育予算の編成に関すること。
- (7) 規則、規程の原案の審査並びにこれらの制定、改廃に関すること。
- (8) 公文書の審査並びにその收受、発送及び保存に関すること。
- (9) 委員会後援名義に関すること。
- (10) 儀式、表彰及び交際に関すること。
- (11) 附属機関の委員の人事に関すること。
- (12) 陳情、請願に関すること。
- (13) 市長の事務部局、議会事務局その他の機関との連絡調整に関すること。
- (14) 物件の出納保管並びに諸契約に関すること。
- (15) 補助金、負担金及び交付金等の執行の審査に関すること。
- (16) 委員会の所掌に係る予算執行の総括に関すること。
- (17) 教育予算の配当に関すること。
- (18) 職員の給与その他の給付に関すること。
- (19) 学校その他の教育機関の物品出納に関すること。
- (20) 委員会に係る経理事務に関すること。
- (21) 所掌事務に係る教育行政に関する相談に関すること。
- (22) 法第 27 条の規定による点検及び評価並びにその公表に関すること。
- (23) 教育財産の管理に関すること。
- (24) 学校施設の建設改良に関すること。
- (25) 学校施設の維持管理に関すること。
- (26) その他教育機関の施設の補修に関すること。
- (27) 法令に基づく負担金及び補助金に関すること。
- (28) その他、他課の所管に属さない事務に関すること。

保健食育係

- (1) 児童生徒の健康診断に関すること。
- (2) 就学時健康診断に関すること。
- (3) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師及び保健主事に関すること。
- (4) 学校保健会に関すること。
- (5) 学校給食の運営実施に関すること。
- (6) その他学校保健、学校給食に関すること。
- (7) 児童生徒の食育指導に関すること。

学校教育課

学校教育係

- (1) 教育委員会所管の県費負担教職員の人事に関する事。
- (2) 学校の組織編成その他学校管理に関する事。
- (3) 教科用図書は無償給与事務に関する事。
- (4) 児童生徒の就学に関する事。
- (5) 校長の事務引継に関する事。
- (6) 教職員団体に関する事。
- (7) 教職員の叙位、叙勲の内心及び表彰に関する事。
- (8) 青少年相談センターの指導助言及び連絡調整に関する事。
- (9) 教育支援センター（コラソン）運営事業に関する事。
- (10) その他学校教育に関する事。

学力向上推進係

- (1) 学力向上についての調査研究及び企画に関する事。
- (2) 教科用図書の採択その他の教材に関する事。
- (3) 教育課程に関する事。
- (4) 進路指導に関する事。
- (5) 生徒指導に関する事。
- (6) 特別支援教育に関する事。
- (7) その他学力向上に関する事。

生涯学習課

学習支援係

- (1) 生涯学習施策の企画及び総合的な調整に関する事。
- (2) 生涯学習についての情報提供及び調査研究に関する事。
- (3) 生涯学習推進関係機関との連絡調整に関する事。
- (4) 生涯学習機会の拡充に関する事。
- (5) 生涯学習推進本部に関する事。
- (6) 社会教育施設の連絡調整に関する事。
- (7) 社会教育団体の育成に関する事。社会教育の総合的な計画及び調整指導に関する事。
- (8) 社会教育委員に関する事。
- (9) 文化財の調査、保存、活用に関する事。文化団体の育成指導及び文化の振興に関する事。
- (10) 文化財保護審議会に関する事。
- (11) 文化芸術の振興及び文化団体の育成に関する事。
- (12) ユネスコ活動に関する事。
- (13) 庶務、経理に関する事。
- (14) その他生涯学習に関する事。

スポーツ振興室

- (1) 体育・スポーツに関する企画立案及び連絡調整に関すること。
- (2) 体育・スポーツ関係団体の連絡調整及び指導助言に関すること。
- (3) 体育・スポーツ施設の維持管理及び整備充実に関すること。
- (4) 体育・スポーツ施設の財産の管理に関すること。
- (5) 体育・スポーツ施設の使用料等の調定及び徴収に関すること。
- (6) 体育・スポーツ施設の利用計画の作成及び調査統計に関すること。
- (7) 学校体育施設の開放に関すること。
- (8) スポーツ振興審議会及びスポーツ推進委員に関すること。
- (9) 体育・スポーツ指導者の育成に関すること。
- (10) 国際競技会、全国競技会等の誘致に関すること。
- (11) その他、体育・スポーツの普及振興に関すること。

(生涯学習センター)

子どもの係

- (1) 生涯学習センター全館の企画調整に関すること。
- (2) 生涯学習センターの財産管理に関すること。
- (3) 生涯学習センターの施設の利用及び統計に関すること。
- (4) 生涯学習センターの広報広聴に関すること。
- (5) 生涯学習センターの施設の使用料等の調定及び徴収に関すること。
- (6) 審議会開催の総括に関すること。
- (7) 関係機関団体との連絡提携に関すること。
- (8) 子どもの健康と体力を増進し、情操を豊かにするための健全な遊びの提供に関すること。
- (9) 子どもに関する資料の収集、整理、保存及び貸出しに関すること。
- (10) 子育て家庭の支援に関すること。
- (11) ボランティアの育成・支援に関すること。
- (12) 児童館及び市民図書館との連携協力に関すること。
- (13) 生涯学習センター全館の庶務・経理に関すること。

学びの係

- (1) 生涯学習及びその他の行事の企画実施に関すること。
- (2) 生涯学習情報の収集、整理、保存及び貸出に関すること。
- (3) 生涯学習の相談に関すること。
- (4) 討論会、講習会、講演会、展示会等の開催に関すること。
- (5) 各種定期講座の開設及び運営に関すること。
- (6) 青少年サークルの育成・支援に関すること。
- (7) 美術作品及び美術に関する資料の収集、保管、展示及び調査研究に関すること。
- (8) 創作活動の指導助言及び美術に関する教育普及活動に関すること
- (9) 美術館の管理運営に関すること

市民交流センター

企画係

- (1) 壱番館管理運営委員会の調整に関する事。
- (2) 交流センターの財産管理に関する事。
- (3) 市民文化の育成に関する事。
- (4) 交流センター施設の貸館に関する事。
- (5) 施設の使用料等の調定及び徴収に関する事。
- (6) 審議会開催の総括に関する事。
- (7) 遊ホール事業協会の事務に関する事。
- (8) 交流センターの庶務・経理に関する事。

(市民図書館)

こどもの本の係

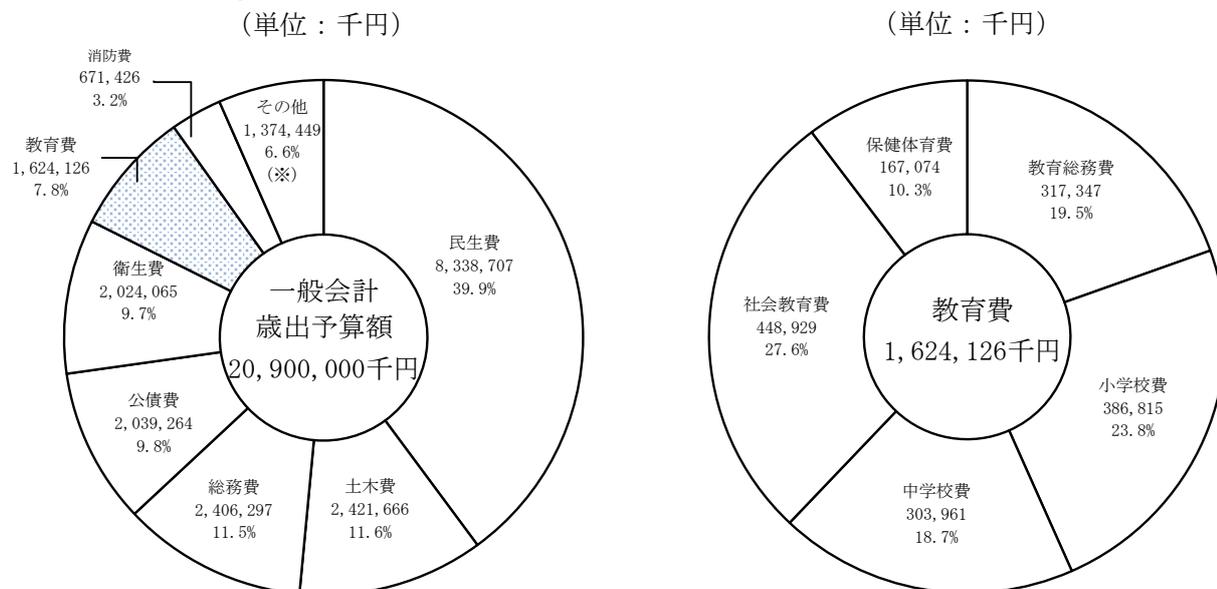
- (1) 児童、中高校生の図書資料及び映像資料の収集、整理、保存及び貸出しに関する事。
- (2) 児童、中高生の読書案内及び読書相談に関する事。
- (3) 移動図書館に関する事。
- (4) タイムシップ塩竈、創作室に関する事。
- (5) 読書団体との連絡及び協力並びに団体活動の促進に関する事。
- (6) 情報その他読書資料の発行及び頒布に関する事。
- (7) 図書館の利用促進及び統計調査に関する事。
- (8) 図書館の広報広聴に関する事。
- (9) 図書館の庶務・経理に関する事。
- (10) 図書館の財産管理に関する事。
- (11) その他図書館の目的達成のために必要な事業に関する事。
- (12) 視聴覚センター教材の整備と貸出しに関する事。
- (13) 視聴覚センター講座・講習会及び映写会の開催に関する事。
- (14) 視聴覚センター教材目録・ガイダンスの作成に関する事。
- (15) 視聴覚センター研究活動に関する事。
- (16) 遊スタジオ調整室の使用に関する事。
- (17) 視聴覚センターの庶務に関する事。

みんなの本の係

- (1) 一般開架、地方行政資料、地域資料及びリスニング資料の収集、整理、保存及び貸出しに関する事。
- (2) 成人の読書案内及び読書相談に関する事。
- (3) 図書資料の複写に関する事。
- (4) 参考業務に関する事。
- (5) 他の図書館、地方公共団体の議会図書室及び学校図書室等との連絡協力に関する事。
- (6) 図書館資料の他の図書館の相互賃借に関する事。
- (7) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会、資料展示会等の開催及びその奨励、援助に関する事。

5. 令和3年度予算の概要

本市の令和3年度の一般会計予算は市制施行80周年を契機とし、10年、20年後の「新たな塩竈」をつくるための予算として、総額209億円となり、教育予算の総額は16億2,413万円で全体に占める割合は7.8%となった。



(単位：千円)

※その他の内訳	議会費	212,983	災害復旧費	1
	労働費	65,000	諸支出金	98,479
	農林水産業費	388,691	予備費	30,000
	商工費	579,295		

教育費の推移（当初予算）

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
一般会計	28,360,000	25,060,000	25,750,000	23,120,000	20,900,000
教育費	1,543,097	1,724,025	2,052,849	1,583,387	1,624,126
(一般会計に占める割合)	5.4%	6.9%	8.0%	6.8%	7.8%
1. 教育総務費	339,085	367,183	326,613	308,698	317,347
	22.0%	21.3%	15.9%	19.5%	19.5%
2. 小学校費	323,725	377,236	388,739	391,101	386,815
	21.0%	21.9%	18.9%	24.7%	23.8%
3. 中学校費	283,021	317,337	728,201	297,294	303,961
	18.3%	18.4%	35.5%	18.8%	18.7%
4. 社会教育費	405,057	457,208	412,870	429,921	448,929
	26.2%	26.5%	20.1%	27.2%	27.6%
5. 保健体育費	192,209	205,061	196,426	156,373	167,074
	12.5%	11.9%	9.6%	9.9%	10.3%

(注) 構成比については、端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

6. 令和3年度の教育委員会の主要事業

(単位：千円)

事業	令和3年度 予算額
小中一貫教育推進事業	21,194千円
教育支援センター「コラソン」運営事業	19,255千円
いじめ問題対策協議会等運営事業	40千円
スクール・サポート・スタッフ配置事業	12,446千円
小・中学校小規模防災機能強化事業	8,000千円
小・中学校統合型校務支援システム導入事業	6,272千円
小・中学校ICT支援員配置事業	7,049千円
小・中学校通信環境整備事業	1,873千円
中学校施設LED設置事業	3,894千円
学校教育活動支援事業	17,068千円
えほんデビュー事業	500千円
地域学校協働活動推進事業	1,730千円
地域学校協働活動推進事業（宇宙の学校）	360千円
地域学校協働活動推進事業（おやこdeキッチン事業）	60千円
ふるさとの文化財等標識設置事業	575千円
勝面楼保存・活用推進事業	219千円
文化財保存活用地域計画策定事業	375千円
ダンスクラブ応援事業	990千円
塩竈フォトフェスティバル事業	1,800千円
スポーツ施設整備事業	4,200千円
しおがま文化大使交流事業	82千円

7. 塩竈市教育アドバイザー会議

子どもたちを取り巻く環境は、少子化の進展や経済的格差の拡大などによって、複雑・多様化が急速に進んでいる。また、震災の影響を受け家庭や地域における教育力の低下、子どもの学習意欲や体力の低下、問題行動の増加など、多くの課題がある。こうした中、家庭、学校、地域、行政が一体となって未来を担う子どもたちを育てていくため、「塩竈市教育アドバイザー会議」を設置、教育の専門家としての識見を生かし、第三者としての幅広い視点から、今後の教育の方向性について意見をいただいている。

令和3年度 教育アドバイザー (敬称略)

氏名	所属	
梨本 雄太郎	宮城教育大学教授	平成28・29・30年度 令和元年・2・3年度 点検・評価委員
金田 裕子	宮城教育大学准教授	令和2・3年度 点検・評価委員

8. 塩竈市教育委員会点検・評価報告書

教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に基づき、前年度に取り組んだ学校教育や社会教育活動について、教育についての学識経験者である点検・評価委員により点検及び評価を行っている。各事業の問題点や課題を整理した「塩竈市教育委員会点検・評価報告書」を作成し、議会へ提出するとともに公表している。

(点検・評価報告書は、市のホームページ (<http://www.city.shiogama.miyagi.jp/>) に掲載。)

令和3年度 点検・評価委員 (敬称略)

氏名	所属
梨本 雄太郎	宮城教育大学教授
金田 裕子	宮城教育大学准教授

9. 塩竈市教育委員会表彰

(1) 塩竈市教育功績者表彰（令和2年度）

本市教育の発展と充実に貢献された方々の功績を称えることを目的とし、塩竈市教育委員会が表彰するもの。

- ・とき 令和2年11月5日
- ・ところ ふれあいエस्प塩竈 エस्पホール

(敬称略)

受賞者名 ・団体名	功績内容	功績概要
末 永 榮 子	社会教育功労	多年にわたり、塩竈市の魅力を発信する会の代表として、勝画楼の保存活動や講演会の開催など、塩竈市の魅力発信に寄与
加藤 ふみ子	社会教育功労	多年にわたり、塩釜手話サークルの役員として手話普及に寄与
三 浦 晴 美	社会体育功労	多年にわたり、塩竈市太極拳協会会長として、本市の生涯スポーツの振興に寄与
鈴 木 幸 一	社会体育功労	多年にわたり、塩釜市バレーボール協会役員として、本市の生涯スポーツの振興に寄与
土 井 彰	社会体育功労	多年にわたり、塩釜柔道協会役員として、本市の生涯スポーツの振興に寄与
坂 田 善 夫	社会体育功労	多年にわたり、塩釜水泳協会役員として、本市の生涯スポーツの振興に寄与
坂 田 秀 子	社会体育功労	多年にわたり、塩釜水泳協会役員として、本市の生涯スポーツの振興に寄与
小 林 真 澄	社会体育功労	多年にわたり、塩釜水泳協会役員として、本市の生涯スポーツの振興に寄与
東北福祉大学 野々島プロジェクト	感 謝 状	平成26年度から「島であそべんちゃーin野々島」を開催し、地域交流・被災地復興及び子どもたちの「社会をたくましく生き抜く力」の育成に寄与

(2) 塩竈市スポーツ賞表彰・奨励賞（令和2年度）

オリンピックや世界大会等の国際大会に出場又は全国大会や国民大会で上位に入賞し、市民のスポーツへの意識の高揚に貢献した個人及び団体に対して、その栄誉を称え、塩竈市が顕彰するもの。

- ・と き 令和3年2月13日
- ・ところ ふれあいエスパ塩竈 エスパホール

塩竈市スポーツ賞

(敬称略)

受賞者名 ・団体名	種 目	主な功績内容
大 元 英 照	ボ ー ト	第98回全日本選手権大会 ダブルスカル優勝
坂 本 天 音	体 操	2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会 跳馬優勝

塩竈市スポーツ奨励賞

(敬称略)

受賞者名 ・団体名	種 目	主な功績内容
齋 藤 真 佑	陸 上	サトウ食品 日本グランプリシリーズ大阪大会 第7回木南道孝記念陸上競技大会 女子グランプリ 400mハードル 第6位
竹 田 創	スポーツクライミング	スポーツクライミング第2回スピードジャパンカップ 男子 第3位

III 学 校 教 育

1. 令和3年度学校教育の方針と重点目標

《 子どもの夢を育むまちづくり 》

(1) 生きる力を育む教育の充実

心豊かで健やかに生きる子どもたちを育むため、次の施策を行う。

① 塩竈市独自の小中一貫教育推進事業

小学校と中学校の教育活動を接続し、系統性・連続性の視点から、義務教育9年間の教育活動全体の質的向上を図るとともに、中学校区単位で学力向上や不登校問題等の教育課題に取り組んでいきます。

- ・ 9年間の「学びの連続性」を確保し、教育内容や学習活動の質的向上を図ります。
- ・ 小・中学校の円滑な接続を行い、「中1ギャップ」や「10歳の壁」等の「発達上の段差」に適切に対応します。
- ・ 「中学校区単位」で多様化・複雑化する学校現場の課題に協働的に取り組みます。

【目指す児童・生徒像】

変化の激しい社会の中で、主体的に学び続け、多様な見方・考え方を働かせながら、たくましく自らの豊かな人生を実現するとともに、他者と協働しながら、よりよい社会を創り出す力（社会をたくましく生き抜く力）を、義務教育9年間で、市内の全ての児童生徒に身に付けさせます。

＜塩竈市学力向上プラン＞

- ・ 授業の中に「活躍する場」と「交流する場」を設定
児童生徒が日常的に受ける授業の中に、一人一人の児童生徒が「活躍する場」や「交流する場」を意図的に設定し、できる・分かる体験や認められる体験、仲間と協働し課題を解決する体験等、全ての児童生徒が豊かな学びを実現できることを目指します。
- ・ どの子にも「できる・分かる」喜びを味わえる授業づくり
市内全ての小・中学校でしおがま「学びの共同体」による授業づくり*と「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れた授業改善に取り組み、全ての児童生徒が「できる・分かる」喜びを味わえる授業改善に取り組みます。
※しおがま「学びの共同体」による授業づくり
「塩竈市学力向上プラン」の中の「どの子も『できる・分かる』喜びを味わえる授業づくり」を具体化させるために、市内全小中学校で、しおがま「学びの共同体」による授業づくりを推進します。4年目となる今年度は、県の委託事業である「学力向上マネジメント支援事業」の最終年度と合わせ、その取組を更に加速させます。
- ・ 授業の中の様々な「交流」
授業の中に、児童生徒間交流（学校内の異年齢交流、中学校区内の学校間交流）、教師間交流（中学校区内の相互乗り入れ授業、小中合同授業）等、様々な「交流」を取り入れた授業づくりや、地域人材や外部講師等を活用した授業づくりを推進します。
- ・ 「聴き合う関係」・「支え合う関係」・「学び合う関係」のある探究型の授業実践
新型コロナウイルス禍、感染予防に努めながら、教師からの一方向の説明や講義による「一斉授業」から、21世紀型の学習形態と呼ばれる児童生徒の学び合いを基本とした「協同的な学びの授業」への転換を図ります。

- ・ 「学級集団アセスメント (Q-U)」の活用
「学級集団アセスメント (Q-U)」を活用し、望ましい学級集団づくりに取り組み、質の高い学習集団をつくります。

<塩竈市幼保小連携事業>

- ・ 塩竈市アプローチ・スタートカリキュラム
市内の小学校に進学する幼稚園・保育所等と、市内小学校が円滑に接続できるように、幼稚園・保育所等で行う「アプローチカリキュラム (幼保用)」と小学校で行う「スタートカリキュラム (小学校用)」の見直しを図り、「生活の接続」と「学びの接続」が滑らかに行えるようにします。
- ・ 特別支援の専門家を派遣
幼保小の連携強化を図るために、市内の小学校や幼稚園・保育所 (園) にスーパーバイザーを派遣し、小学校入学に向けた学びの基礎づくりを支援します。

<中学校区単位の交流活動>

- ・ 全ての教育活動の中に、児童生徒の「活躍の場」と「交流の場」を設け、中学校区単位で、様々な交流活動を実施します。(児童生徒交流、教員交流・研修会、第三の大人との交流)

② 豊かな心を育む教育の充実

- ・ 地域との連携を強め、社会体験や自然体験などの体験活動を通して、「塩竈」の歴史や文化と触れ合う機会の創出に取り組みます。
- ・ 震災復旧・復興で支援を受けた地域等との交流に取り組み、震災の中で培った絆をより深め、感謝と思いやりの心を育むことに努めます。
- ・ 児童生徒が自ら規範意識を高め主体的に取り組む態度を育成するため、「アルカス☆塩釜☆」の取組を推進します。
- ・ 豊かな人間性や社会性を育成するために読書活動を推進し、読書を楽しむことのできる環境づくりに取り組みます。

③ 健やかな体の育成の推進

- ・ 体育の授業、部活動、休み時間を通じて、児童生徒の体力・運動能力の増進に取り組みます。
- ・ 家庭と一緒に「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣の定着を図り、笑顔あふれる楽しい学校づくりに取り組みます。
- ・ 安全・安心な学校給食を提供するとともに、多様な献立の実施や楽しく食べる環境づくりなどを行い、「塩竈」ならではの「おいしさ」あふれる食文化 (地産地消) の活用に取り組みます。
- ・ 新型コロナウイルス感染症をはじめとした疾病予防に関する理解を深め、手洗い・うがい・マスクの着用などの予防に進んで取り組み、命を大切にしようとする意識の醸成に努めます。

④ 不登校・いじめ対策の充実

- ・ 塩竈市子どもの心のケアハウス事業
校内に設置された「学び・適応サポートルーム」と「塩竈市教育支援センター『コラソン』」が連携し、個々の状態に応じた適応指導の実施及び社会的自立の支援を行います。

- ・ いじめ、不登校などの児童生徒に適切に対応するため、スクールソーシャルワーカーを派遣したり、スクールカウンセラーを学校に配置したりするなど相談体制を充実させ、学校・家庭・福祉部門を含めた相談機関が一体となった取組を行います。「中一ギャップ」の解消を目指し、塩竈市独自の小中一貫教育を推進します。

⑤ 一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の充実

- ・ 一人ひとりの障がいに応じ、発達段階に配慮した適切な指導及び支援に取り組みます。
- ・ 通常学級における ADHD 児等の学習や生活を支援する支援員や特別支援学級における支援員について、学校の実情に合わせた適切な配置を推進します。

(2) 学習環境の充実

子どもたちが安心して学べる教育環境をつくるため、次の施策を行う。

① 学校施設の整備・充実

- ・ 学校施設の良い環境の維持に努めます。
- ・ 安全・安心な学校給食を提供するため、拠点となるセンター構想の推進を図ります。

② 学習設備の整備

- ・ ICT（情報通信技術）教育、環境教育、国際理解教育などの多様化する学習に対応するため、設備や備品などの充実を図ります。
- ・ 学校備品（机・椅子等）の更新を図り学習環境の充実に努めます。
- ・ 学校図書館の機能充実を図るため、図書（本・資料等）の整備に努めます。

(3) 地域社会との連携強化

学校・家庭・地域が協働して子どもたちの成長を支えるため、次の施策を行う。

① 地域との協力体制の構築

- ・ 自立した社会人を目指すため、経済界などと連携し、職業や働くことの大切さを学ぶ機会の充実を図ります。
- ・ 子どもたちが自分の将来のあり方を主体的に考えることができるよう、職場体験活動など社会と関わる活動の充実を図ります。
- ・ 豊かな知識と経験を持つ高齢者などの地域人材を活用することで、学校の教育活動を充実させ、学びの環境の向上を図ります。
- ・ 児童・生徒の安全確保や学校環境の維持を図るため、地域の支援体制づくりに取り組みます。

② 学校情報提供の双方向性の確立

- ・ 開かれた学校づくりのため、学校評議員制度から学校運営協議会制度への移行を計画的に実施し、各種だよりやホームページを通じて家庭・地域への積極的な教育情報の発信を行い、学校・家庭・地域が一体となって教育活動に関わる機会を創出します。
- ・ 児童生徒の安全を図るため、地域と双方向に情報を交換できる体制の構築に取り組みます。

3. 学校別学級数及び児童生徒数

令和3年5月1日現在(単位：学級、人)

学 校 名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数										
第一小学校	2	40	2	40	1	34	1	27	1	34	1	36	3	9	11	220
第二小学校	3	86	2	62	2	77	2	73	3	81	2	77	3	9	17	465
第三小学校	2	62	2	69	2	64	2	52	2	69	2	63	4	15	16	394
月見ヶ丘小学校	3	76	2	68	2	69	2	69	2	73	2	65	2	11	15	431
浦戸小学校	1	4		4	1	2		4	1	8		2	0	0	3	24
杉の入小学校	3	76	3	82	3	82	3	91	3	81	3	98	3	8	21	518
玉川小学校	2	44	2	60	2	47	2	45	2	42	1	39	5	13	16	290
計	16	388	13	385	13	375	12	361	14	388	11	380	20	65	99	2,342

学 校 名	1年		2年		3年		特別支援学級		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第一中学校	3	101	4	124	4	123	4	11	15	359
第二中学校	3	104	3	103	3	91	2	9	11	307
第三中学校	2	64	2	53	2	61	2	3	8	181
玉川中学校	4	112	3	103	3	109	1	5	11	329
浦戸中学校	1	7	1	7	1	7	0	0	3	21
計	13	388	13	390	13	391	9	28	48	1,197

合計

	学級数	児童・生徒数
小学校	99	2,342
中学校	48	1,197
計	147	3,539

4. 学校別教職員数一覧

令和3年5月1日現在(単位:人)

学校別 区分	県費負担教職員							市費職員						合 計			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務	栄養教諭 ・栄養士	スクール カウンセラー	小計	栄養士	調理員	用務員	特別教育 支援員	スクール・ サポート・ スタッフ		学習 指導員	小計	
小 学 校	第一小学校	1	1	14	1	0	0	1(兼)	18	1	3	2	2	1	1	10	28
	第二小学校	1	1	21	1	0	1	1	26	0	0	2	2	1	0	5	31
	第三小学校	1	1	20	1	0	1	1	25	0	4	2	2	1	1	10	35
	月見ヶ丘小学校	1	1	20	1	0	1	-	24	0	6	2	2	1	1	12	36
	浦戸小学校	1(兼)	1	3	1(兼)	1(兼)	0	-	7	1(兼)	2(兼)	-	0	0	1(兼)	4	11
	杉の入小学校	1	1	28	1	0	1	1	33	0	5	2	2	1	1	11	44
	玉川小学校	1	1	20	1	0	0	1	24	0	0	2	2	1	1	6	30
小 学 校 計	7	7	126	7	1	4	5	157	2	20	12	12	6	6	58	215	
中 学 校	第一中学校	1	1	26	1	6	0	1	36	1	0	2	2	1	1	7	43
	第二中学校	1	1	22	1	0	0	1	26	1	0	2	2	1	2	8	34
	第三中学校	1	1	14	1	0	0	1	18	1	0	2	2	1	1	7	25
	玉川中学校	1	1	21	1	6	0	1	31	1	0	2	2	1	1	7	38
	浦戸中学校	-	1	7	-	-	0	1(兼)	9	-	-	2(兼)	0	0	-	2	11
中 学 校 計	4	5	90	4	12	0	5	120	4	0	10	8	4	5	31	151	
合 計	11	12	216	11	13	4	10	277	6	20	22	20	10	11	89	366	

*浦戸小学校の欄に記載している(兼)は浦戸中学校兼務

*浦戸中学校の欄に記載している(兼)は浦戸小学校兼務

*スクールカウンセラーは、一小と月見小を1名が兼務、浦戸小と浦戸中を1名が兼務

*県費負担の非常勤職員(スクールカウンセラーを除く)は含まず

5. 市立小中学校紹介

※標高は(校舎)については職員玄関口の高さを記載している

校名・校章	概 要	
 <p>第一小学校</p>	<p>〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡 1-1 (Tel 362-2011 Fax 362-2680)</p> <p>開 校 明治 6 年 6 月 30 日 校 長 奥山 勉 児童数 220 人 (11 学級) 職員数 29 人 校 木 ①サンゴジュ ②キンモクセイ</p>	 <p>[校地面積：15,859 m²] [標高：26.9m(校舎)26.2m(校庭)]</p>

【学校教育目標】

自律と思いやりの心を持ち、志を確立し未来を拓く子どもを育成する

<学校目標達成のための6つの重点> (◎重点努力事項)

(1) 社会をたくましく生き抜く力を育てる、塩竈市独自の小中一貫教育の推進

- ◎どの子にも「できる・分かる」喜び、達成感や満足感を味わわせるために、「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」と「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れ、「学びに向かう力、人間性等」を重視した、しおがま「学びの共同体」による授業改善の推進
- 一人一人の児童が「活躍する場」と「交流する場」の設定
- 新型コロナウイルス感染予防のための「学校における新しい生活様式」の意識化と実践力育成

(2) 思いやりのある子どもを育てる、志教育の推進と豊かな心と規律ある態度の育成

- ◎教職員の共通理解・共通行動による基本的生活習慣(挨拶+1、靴揃え、美しい言葉)の定着
- 「志教育」を推進し、夢や希望を持ち、人や社会と主体的に関わる児童の育成

(3) 自ら学ぶ子どもを育てる、知性と確かな学力の定着

- ◎「聞くこと」を意識し、学びの基礎となる力を確立する「一小学びスタンダード」の徹底
- 一人一人のよさを引き出す、個に応じた指導の充実

(4) たくましい子どもを育てる、健やかな体と体力の育成

- ◎たてわり活動を生かした外遊びの奨励と、竹馬・一輪車・鉄棒・縄跳びに継続的に取り組ませる体力づくり
- 「はやね・はやおき・あさごはん」等、家庭における生活リズムの定着

(5) 安全・安心な学校づくりのための、防災教育の充実と学習環境の整備

- ◎新型コロナウイルス感染予防のための登校時の検温・マスクの着用、うがい・手洗い・換気の徹底
- 「自分の命は自分で守る」(自助)、他者(共助)や社会(公助)の安全に貢献できる力の育成

(6) 開かれた学校づくりのための、学校運営協議会によるコミュニティ・スクールとしての活動の充実と地域・外部機関等との連携の促進

- ◎学校運営協議会の充実による保護者・地域の思いを生かした学校運営
- 志教育の観点からの地域人材の積極的活用

校名・校章	概 要	校訓
 <p>第二小学校</p>	<p>〒985-0072 塩竈市小松崎 10 番 1 号 (TEL 362-2221 FAX 362-4969) 開 校 大正 14 年 9 月 1 日 校 長 相澤 武弘 児童数 465 人 (17 学級) 職員数 36 人 校 訓 あかるく (明朗) すすんで (進取) さいごまで (努力) 校 木 ポプラ</p>	 <p>〔校地面積：19,419 m²〕 〔標高：47.4m(校舎)46.7m(校庭)〕</p>

教育目標

- ・豊かな心と健やかな体で、志高く、たくましく生き抜く児童の育成

目指す児童像

【当たり前のことが当たり前ができる子ども】

- ・あかるく…明るい笑顔でふれあい、思いやりのある子ども
- ・すすんで…進んで考え、楽しく学ぶ子ども
- ・さいごまで…最後まで粘り強く、心と体をきたえる子ども

今年のスローガンと重点テーマ

**一人一人が生き生きと活躍し、
思いやる心を大切にして行動する**

《 今年の重点テーマ 》

1. 心を育む活動を充実させ、人としてよりよく生きるための基盤を養う。
2. 学びの共同体を確立し、主体的・対話的な学び合いを充実する。
3. 自分の体に関心を持ち、目当てをもって実践させる。

豊かな心を 育む活動の充実



学びの共同体の確立と 学び合いの充実



自分の体への関心の醸成と 目当てをもった実践



校名・校章	概 要	
 <p>第三小学校</p>	<p>〒985-0023 塩竈市花立町 15 番 1 号 (TEL 362-2323 FAX 362-2324) 開 校 昭和 10 年 9 月 7 日 校 長 高橋 睦子 生徒数 394 名 (16 学級) 職員数 36 名 校 木 塩竈桜</p>	 <p>[校地面積：19,298 m²] [標高：7.8m(校舎)7.3m(校庭)]</p>
<p>◎ 教育目標 『認め合い、学び合い、高め合う児童の育成』 「思いやる子」【徳】 友達の気持ちも考えて行動できる子ども 「考える子」 【知】 よく考えて、進んで取り組み、解決できる子ども 「元気な子」 【体】 体も心もたくましい子ども ≪わたしたち 教師の信条≫ 「一人一人を大切に」</p> <p>◎ 重点目標</p> <p>(1) 自己有用感の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自信を育み自己有用感を高揚させる特別活動や道徳教育の充実 ・ 計画的系統的な不登校及びいじめ未然防止の取組 <p>(2) 信頼関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開かれた学校づくりの推進 ・ 連携強化と関係構築のための保護者への連絡・面談・相談 <p>(3) チーム対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告・連絡・相談の徹底と確認 <p>◎ 特色ある教育活動</p> <p>1. パイロットスクール 「しおがま学びの共同体」の視点に基づいて、授業改善を進めると共に外部講師を招聘して講話や授業づくり研修会を行う。</p> <p>2. 三小三中乗り入れ授業、合同授業研究、小中一貫教育の推進 第三中学校との交流活動を柱として、小中一貫教育を推進する。乗り入れ授業や児童会及び生徒会によるアルカス塩竈、学校行事等への相互参加、三小三中合同部会における職員間の情報交換によって相互理解を促進し、小中の円滑な接続に努める。</p> <p>3. 図書ボランティアを活用した読書習慣の形成 児童用図書及び学級文庫を充実させ、読書習慣の形成を図らせると共に児童の読書意欲を高めさせる。</p> <p>4. 地場産品の活用やふるさと給食など、自校給食を介した食育の推進 ふるさと給食を提供することで地産地消を進めるとともに、地元食材や伝統料理への関心を高める。また、学級活動や給食時間を利用して食育指導を行う。</p> <p>5. ふるさと教育の充実 運動会で郷土に根づく踊り「よしこの鹽竈」を披露するなど、地域の有形無形の教育的資産を積極的に教育活動に取り入れ、郷土の良さに触れさせる。</p>		

校名・校章	概 要																
 月見ヶ丘小学校	〒985-0066 塩竈市月見ヶ丘2番1号 (Tel 362-2441 Fax 362-2492) 開 校 昭和32年5月1日 校 長 片岡 明恵 児童数 431人 (15学級) 職員数 39人 校 木 アカマツ	 [校地面積：15,859㎡] [標高：56.0m(校舎)55.8m(校庭)]															
<p>◎ 学校教育目標 「夢や希望をもち、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童を育成する」 【目指す子ども像】 思いやりのある子ども 進んで学ぶ子ども 健康でたくましい子ども <やさしく> <かしこく> <たくましく></p>																	
<p>【令和3年度の重点事項目標】 「聴き合い」「学び合い」「支え合い」のある学校 ～子どもを動かそう 子どもをやる気にさせる仕掛けをしよう～</p>																	
<p>◎ 特 色【目指す学校像】</p> <table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td style="width:33%;">◇ 明るい学校</td> <td style="width:33%;">◇ 美しい学校</td> <td style="width:33%;">◇ 生き生きとした学校</td> </tr> <tr> <td>・笑顔であいさつを交わす学校</td> <td>・清掃が行き届いた学校</td> <td>・一人一人のよさが生かされる学校</td> </tr> <tr> <td>・歌声の聞こえる学校</td> <td>・掲示物が整理され季節感のある掲示のある学校</td> <td>・「教えて」と言える関係のある学校</td> </tr> <tr> <td>・優しく思いやりのある言葉があふれる学校</td> <td>・花と緑の潤いのある学校</td> <td>・「分かる」「できる」喜びのある学校</td> </tr> <tr> <td>・保護者地域から信頼される学校</td> <td></td> <td>・助け合って学ぶ学校</td> </tr> </table>			◇ 明るい学校	◇ 美しい学校	◇ 生き生きとした学校	・笑顔であいさつを交わす学校	・清掃が行き届いた学校	・一人一人のよさが生かされる学校	・歌声の聞こえる学校	・掲示物が整理され季節感のある掲示のある学校	・「教えて」と言える関係のある学校	・優しく思いやりのある言葉があふれる学校	・花と緑の潤いのある学校	・「分かる」「できる」喜びのある学校	・保護者地域から信頼される学校		・助け合って学ぶ学校
◇ 明るい学校	◇ 美しい学校	◇ 生き生きとした学校															
・笑顔であいさつを交わす学校	・清掃が行き届いた学校	・一人一人のよさが生かされる学校															
・歌声の聞こえる学校	・掲示物が整理され季節感のある掲示のある学校	・「教えて」と言える関係のある学校															
・優しく思いやりのある言葉があふれる学校	・花と緑の潤いのある学校	・「分かる」「できる」喜びのある学校															
・保護者地域から信頼される学校		・助け合って学ぶ学校															
<p>【取組の重点】</p> <p>I 塩竈市小中一貫教育の推進と「しおがま学びの共同体」の推進 ○全ての児童に「学び合い」が生まれるジャンプ問題のある授業づくり ○「活躍」と「交流」をキーワードにした市独自の小中一貫教育の推進 ○アクティブラーニングやユニバーサルデザインの視点を取り入れた「協同的な学び」の授業づくり ○「月見ヶ丘スタンダード」による学習ルールの徹底 ○小中乗り入れ授業、授業交流、ワンデー研修、小中合同の授業研究会の充実 ○アプローチ・スタートカリキュラムに基づいた実践(幼保小の連携)</p> <p>II 学ぶ意欲と学力の向上 ○話し合いの目的やゴールを明確にした話し合い活動 ○スキルタイムやチャレンジタイムの質の向上による基礎基本の確実な定着 ○朝読書による読書活動の推進 [年間目標読書冊数の設定] 低学年：50冊 中学年：40冊 高学年：30冊 ○家庭学習時間の確保 (10分×学年+10分) ノーメディアデー (毎週火曜日) の実施</p> <p>III 好ましい人間関係の構築及びコミュニケーション能力の育成 ○Q-Uを活用した学級づくりと特別の教科道徳の充実、週1回のなかよしタイムによる児童間の交流 ○定期的な生徒指導全体会やケース会議、児童や保護者との教育相談(個別面談)の実施 ○市や地域の行事への参加、関係機関との連携(SC、SSW、コラソン等) ○児童会行事や異学年交流活動等の児童を主体とした活動の推進 ○あいさつや場に応じた言葉遣いや学校の約束や社会のルールについての指導</p> <p>IV 健康な身体と心を育てる安全で安心な学校づくりの推進 ○基本的な生活習慣(早寝早起き朝ごはん)の定着、体力・運動能力調査の結果を踏まえた教科体育の指導 ○児童の意欲を高める業間運動の継続的な実施、「わくわく遊び隊」への参加促進(1～3年) ○校医や養護教諭と連携した健康管理及び保健指導、栄養教諭と連携した食育の推進 ○防災教育年間指導計画に基づいた授業実践、計画的な避難訓練、月1回の防災の日設定 ○地域と一体となった合同防災訓練の実施と父母教師会、子ども安全サポーター、地域安全委員等との連携 ○季節に応じた掲示、学習の跡が分かる掲示の充実と校舎内外の清掃及び美化、花壇や学校園の整備</p>																	

校名・校章	概要	 [校地面積：36,870 m ²] [標高：9.4m (校舎) 6.8m (校庭)]
 杉の入小学校	〒985-0005 塩竈市杉の入一丁目 19 番 1 号 (TEL 364-9440 FAX 364-9199) 開校 昭和 52 年 4 月 1 日 校長 秋山 治美 児童数 518 人 (21 学級) 職員数 47 人 校木 鹽竈櫻	

全ての教育活動を支える理念：「全ては子どもたちのために」

1. 学校教育目標 心豊かに たくましく 進んで学び続ける 児童の育成

2. 学校経営方針

子ども、地域の実態や課題を的確に把握し、一人一人に寄り添い、一人も見捨てることなく良さや可能性を伸ばす教育を、教職員・保護者・地域が一体となり組織的に展開し、信頼される学校経営を目指す。

3. 目指す子ども像

- (1) 優しさと思いやりのある子ども
- (2) 心も体もたくましい、健康な子ども
- (3) よく考え、進んで学ぶ子ども

《令和3年度重点育成子ども像》

粘り強く、あきらめない子ども

※ 学校運営協議会での熟議と教職員、保護者による学校評価に基づき、設定

4. 学校教育目標を達成するための重点施策

(1) 豊かな心を育む活動の充実と子どもの居場所づくり 《 徳 》

- ① 「杉の子憲章」「杉小しぐさ」を踏まえた「思いやり」と「親切」の具現化
- ② いじめ・不登校への組織的対応
- ③ 「くろしお児童会」主体の活動充実による自己有用感の醸成
- ④ 読書活動の推進
- ⑤ 自己実現を図る学校行事の見直し
- ⑥ 「道徳的諸価値」の理解を深める「考え、議論する道徳」の推進



図書委員会による
読書啓発イベント

(2) 「学びの共同体」の理念を踏まえた「一人も見捨てない教育」の推進 《 知 》

- ① 「ジャンプ問題」を取り入れた授業の展開
- ② 「聴く」「つなぐ」「もどす」という教師の役割を意識した授業の展開
- ③ 特別支援教育の理念を基盤としたどの子どもにも応じた支援
- ④ 文章に働き掛ける力の向上
- ⑤ 「朝の活動」の見直しによる基礎的・基本的事項の定着
- ⑥ 「杉小スタンダード」の徹底による学習規律の徹底
- ⑦ 教員の得意分野を生かした授業力の向上
- ⑧ 「5つの提言」を踏まえた授業の展開



4人組での「学び合い」

(3) 健やかで、たくましい体の育成 《 体 》

- ① 運動能力テストの結果を生かした教科体育の充実
- ② 各種カードを活用した、目標達成を意識した活動の展開
- ③ 外遊びの奨励
- ④ 給食を活用した栄養指導の充実



鉄棒カードの活用



ボランティアによる
読み聞かせ

(4) 学校を支える組織体制の確立 《 組織 》

- ① 外部人材の活用
- ② 幼保小連携・小中一貫教育の推進
- ③ 安全・防災体制の充実と学ぶ環境の整備
- ④ 家庭との連携による学ぶ意欲の向上
- ⑤ 学年会、学年主任者会、3ブロック制を軸とした教職員の学校運営参画意識の向上
- ⑥ 働き方改革の推進と「信頼される教職員」の育成

学校運営協議会を核とするコミュニティスクールの運営を通し、学校・家庭・地域が一体となって推進する

校名・校章	概 要	 <p data-bbox="943 389 1355 456">[校地面積：11,984 m²] [標高：28.7m(校舎)25.6m(校庭)]</p>
 玉川小学校	〒985-0042 塩竈市玉川2丁目9番1号 (TEL 364-9441 FAX 364-9451) 開校 昭和52年4月1日 校長 一條 良介 児童数 292人 (16学級) 職員数 32人 校訓 希望 校木 鹽竈桜	

教育目標

「夢と希望を持ち、自ら学び、心豊かにたくましく生きぬく子供の育成」

○返事・挨拶・靴そろえ ○体力作り ○ル・ル・ブ・ル

《目指す子ども像》

○思いやりのある子供 進んで学ぶ子供 たくましい子供

《目指す学校像》

○学ぶ楽しさ・分かる喜びを味わい、**子供が輝く学校**

○花・歌声・挨拶がいっぱいの**明るく元気な学校**

○出会い・触れ合いを通して、**一人一人を大切に**する学校

○点検や清掃が行き届き、**安全できれいな学校**

○家庭・地域に開かれた**信頼される学校**



[希望の碑]



全国健康づくり
学校表彰優良校

特色ある教育活動

◇本年度の玉小の合言葉は「玉小六カ条」

子どもたちが生き生きと元気いっぱいに過ごすことができるよう教職員が一丸となって取り組んでいる。具体的には、下記のことを重点的に実践・指導する。

玉小六カ条

－ 元気に挨拶せよ

－ 相手のことを考えよ

－ 読書をせよ

－ 自ら学習せよ

－ めあてを持って運動せよ

－ 友達と力を合わせよ

1 **読書にチャレンジ!**…一人30冊以上、目標：全校で10,000冊以上

※地域のボランティアによる紙芝居や絵本の読み聞かせ

教員による「ブックタイム」の実施。

2 **体力づくりにチャレンジ!**…『玉小10種目』

①逆上がり ②水泳25m ③登り棒 ④跳び箱 ⑤タイヤ跳び

⑥雲梯 ⑦二重跳び ⑧ぶら下がり ⑨一輪車 ⑩竹馬

3 **正しい生活にチャレンジ!**…全校統一玉っ子ルルブルカード

(学習習慣と生活習慣の定着を目的としたカード)の実施

4 **当たり前にチャレンジ!**…①自分から挨拶 ②大きな声で

返事 ③靴をそろえる ④美しい言葉づかい

◇いじめのない学校づくりを…

「塩竈市いじめ防止対策推進条例」を受けて、いじめのない学校づくりのために子供の心に寄り添い、一人一人を大切にすることを目標としている。

6月は「いじめをなくす月間」と設定し、ふわっと言葉やチクチク言葉について指導している。また、教室前の廊下に「いじめ撲滅のためのメッセージカード」を掲示し、啓発に努めている。

年に2回、児童との個人面談、7月に保護者との教育相談を実施し、早期発見・早期対応に心掛けている。

【ふわっと言葉とチクチク言葉】



◇「地域子どもサポーター」の活躍

子供を犯罪から守るため、「地域子どもサポーター」をお願いしている。単なる巡視だけでなく、「あいさつ運動」を兼ねた子供たちとの交流を図っていただいております。今年度も子供たちの安全を願う16名のサポーターの方々に毎日見守っていただいております。

校名・校章	概 要	
 <p>浦戸小学校</p>	<p>〒985-0193 塩竈市浦戸野々島字馬越8番地 (TEL 369-2412 FAX 369-2277) 開 校 昭和28年6月1日 校 長 佐藤 浩一 児童数 24人 (3学級) 職員数 23人 校 木 トベラ 校 花 イトラン</p>	 <p>[校地面積：19,901㎡] [標高：22.9m(校舎)21.0m(校庭)]</p>

◎ 教育目標

主体的に学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童生徒を育成する。

【目指す児童像】

- ・主体的に学ぶ児童
- ・思いやりのある児童
- ・たくましい児童
- ・礼儀正しい児童

◎ 目指す学校像

『相手の心に届く挨拶が交わせる学校』 『学ぶ喜びと感動のある学校』
 『子どもと共に教師も育つ学校』 『島と共に歩む学校』

◎ 特 色

平成17年度、桂島にあった浦戸第二小学校が野々島に移転し、浦戸中学校と併設になった。浦戸諸島以外からの児童の通学を認める「特認校」である。

平成27年度から小中一貫校となり、文部科学省の「教育課程特例校」の認定を受け、独自の教科「浦戸科」の新設（令和3年度より『浦戸探究科』）、児童会と生徒会合同での活動など小中一貫校ならではの活動に取り組んできた。また、児童一人一人に応じたきめ細やかな指導も行っている。さらに、中・高学年を中心に中学校教員が教科指導を行う乗り入れによる指導、運動会や文化祭等の行事は小中合同で行うなど、一貫校としての特色ある教育活動が行われている。

1. 小中一貫教育を推進する

- ・礼儀作法や学習規律など、児童にとって日常生活の規範となるべき『浦戸スタンダード』を作成し、小中学校全教職員の共通理解のもとに指導している。
- ・小学校高学年と中学生による低・中学年への読み聞かせを定期的実施している。
- ・小学生が中学生の壮行会を実施し、小中一体となって応援する態度を養っている。
- ・小中学校合同の縦割りを生かした小中交流グループを編成し、校種の垣根を越えた交流活動を行っている。

2. 学びの共同体の視点による授業改善に努め、個に応じた指導を推進する

- ・小学校の一部教科（国語、社会、算数、理科、図工、体育、外国語活動）で、中学校の教員が専門性を生かした指導を行っている。また、小学校教員が中学校の家庭科を指導している。
- ・登下校時の船内の時間を活用し、「読書」を行ったり「船勉」と称する自主学習や個別指導を行ったりしている。

3. 環境（人・自然・文化）を生かした特色ある教育活動を推進する

- ・浦戸探究科では中学校と合同で「浦戸自然教室」「牡蠣むき体験」「アサリ採取」等の体験活動において、地域の方を講師に招き、浦戸の産業や歴史、文化を学び、浦戸を見つめ、浦戸に親しみ、浦戸を愛する教育の推進を図っている。



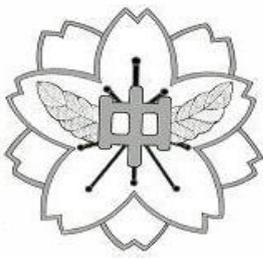
【牡蠣むき体験】



【アサリ採取】



【洋上巡り】

校名・校章	概 要	 <p data-bbox="957 504 1404 571">〔校地面積：21,108㎡〕 〔標高：47.7m(校舎)47.5m(校庭)〕</p>
 <p data-bbox="263 537 414 571">第一中学校</p>	<p data-bbox="502 235 917 571">〒985-0073 塩竈市みのが丘3番1号 (TEL 362-1321 FAX 362-1811) 開 校 昭和22年4月17日 校 長 遠山 勝治 生徒数 359人(15学級) 職員数 46人 校 是 「誇り」「希望」「理想」 校 木 「塩竈桜」</p>	
<p data-bbox="199 582 367 616">◎ 教育目標</p> <p data-bbox="255 616 933 649">「自ら学び、心豊かでたくましく生きる生徒の育成」</p> <ul data-bbox="319 649 861 772" style="list-style-type: none"> ○学業的自立のできる生徒（知的発達） ○社会的自立のできる生徒（社会的発達） ○精神的自立のできる生徒（情緒的発達） <p data-bbox="199 772 367 806">◎ 基本方針</p> <ol data-bbox="255 806 1420 1030" style="list-style-type: none"> 1. 学校教育目標の実現のために、本市で実践している「塩竈市独自の小中一貫教育」に基づき、「一人一人の発達・成長を支え、一人も見捨てることなく、良さや可能性を伸ばす教育」を組織的・計画的に実施します。 2. 生徒一人一人がもっている「生活経験」や「既有知識」を土台にして、多様な「見方・考え方」に触れさせながら、質の高い「教育 経験」を計画的・意図的に積み重ね学校教育目標の実現を図ります。 <p data-bbox="199 1030 335 1064">◎ 特 色</p> <ol data-bbox="255 1064 1420 2016" style="list-style-type: none"> 1. コミュニティ・スクール <ul data-bbox="287 1108 1420 1220" style="list-style-type: none"> 令和3年度から、「社会総掛かりでの教育」を実現するため、教育目標やビジョンを保護者・地域住民等と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」として「コミュニティ・スクール」をスタートします。 2. 新型コロナウイルス感染症予防対策 <ul data-bbox="287 1254 1420 1366" style="list-style-type: none"> 県教育委員会及び市教育委員会からの指導・助言を受けながら、生徒の状況をきめ細かに把握し、本校の「新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」に基づいた感染症防止対策を教職員一丸となって徹底します。 3. しおがま学びの共同体による授業改善 <ol data-bbox="279 1411 1420 2016" style="list-style-type: none"> (1) 「できる・分かる」喜びを味わえる授業を実践します。 <ol data-bbox="327 1444 1420 1825" style="list-style-type: none"> ① 「主体的・対話的で、深い学び」の視点による授業改善を行います。 <ul data-bbox="359 1489 1420 1646" style="list-style-type: none"> ・「共有の課題」と「ジャンプの課題」を組み合わせた「協同的な学び」のある授業をデザインし、生徒一人一人のより確実な内容理解を図ります。 ・各教科の「見方・考え方」を働かせ、協働的な問題解決（学び合い）を行いながら、各教科の目指す「資質・能力」を育成します。 ② 「ユニバーサルデザイン」の視点による授業改善を行います。 <ul data-bbox="359 1680 1420 1825" style="list-style-type: none"> ・授業のねらいを効果的・効率的に達成するために授業全体を「構造化」し、また、授業をシンプルで分かりやすいものにするために授業を「焦点化」します。 ・指示を短く明確にしたり、「視覚的な提示」を工夫したりするなど、生徒が授業に安心して参加できる配慮を行います。 (2) しおがま「学びの共同体」による「授業改善システム」を構築します。 <ol data-bbox="327 1870 1420 2016" style="list-style-type: none"> ① しおがま「学びの共同体」推進委員会を機能させます。 <ul data-bbox="359 1904 1420 1982" style="list-style-type: none"> ・授業研究計画を作成し、「同僚性」を生かした授業研究に取り組み、教職員の「授業改善サイクル」を日常化します。 ② 校内研究と授業改善システムを連動させ、教職員同士の学び合いを促進します。 		

校名・校章	概 要	
 <p>第二中学校</p>	<p>〒985-0084 塩竈市楓町2丁目10番1号 (TEL 362-1431 FAX 365-3430)</p> <p>開校 昭和22年4月1日 校長 田原 満 生徒数 307人(11学級) 職員数 34人 校訓 「親和一誠」 「自発協力」 校木 塩竈桜</p>	 <p>[校地面積：32,836m²] [標高：24.3m(校舎)22.5m(校庭)]</p>

◎学校経営の概要

《めざす学校像》 学びと感動と温かさのある学校

《教育目標》

- 1 自主・自学の向上心をもち、真剣に学習する生徒 〈知育〉
- 2 礼節の中に思いやりをもち、互いに認め合う生徒 〈徳育〉
- 3 心身を鍛え合い、たくましく生きる生徒 〈体育〉

《目指す生徒像》

- 1 学習意欲をもち、目標実現に向け実践する生徒
- 2 思いやりと感謝の心をもち、他と協調し互いに磨き合う生徒
- 3 心身ともに健康で忍耐強く、自己研鑽する生徒

《学校スローガン》
『みなぎる意欲』『踏み出す勇氣』『あふれる笑顔』

《令和3年度 研究主題》 主体的に学びに向かう生徒の育成
～「聴き会う場」と「ジャンプ課題の設定を通して～」

◎特色

本校は、塩竈市の北東部、名勝松島湾を一望する丘陵地に位置しています。緑豊かな自然環境に恵まれていた現在の地に、藤倉から新築移転したのが昭和49年です。その後、学校周辺は時代とともに宅地化・都市化が進み、現在に至っています。

開校以来、「親和一誠」「自発協力」を校訓として、多くの生徒を育ててきましたが、「学びと感動と温かさのある学校」を目指し、日々の教育活動に努めています。活発に行われている生徒会活動や部活動など生徒が主体となり意欲的に活動しています。特に、「体育祭」「自己披露」、「合唱コンクール」や「立志発表会」など、生徒が中心となって活躍する機会が設定されています。また、校舎周辺の落ち葉掃き活動や熊本県への募金活動など、奉仕活動にも積極的に取り組み、地域と社会にかかわる学ぶ生徒を育てています。小中一貫教育も5年目を迎え、『自分たちで考え、行動する15歳』をスローガンとして推進しています。



<体育祭>



<立志発表会>



<自己披露>

校名・校章	概 要	
 <p data-bbox="240 488 384 517">第三中学校</p>	<p data-bbox="491 226 632 255">〒985-0831</p> <p data-bbox="536 262 927 327">多賀城市笠神2丁目1番1号 (TEL 362-0969 FAX 366-1551)</p> <p data-bbox="491 333 842 362">開 校 昭和22年4月1日</p> <p data-bbox="491 369 746 398">校 長 猪股 智秋</p> <p data-bbox="491 405 799 434">生徒数 181人(8学級)</p> <p data-bbox="491 441 863 470">職員数 25人(含 SC、ALT)</p> <p data-bbox="491 477 927 506">校 是 「優しく 賢く 逞しく」</p> <p data-bbox="491 512 687 542">校 木 塩竈桜</p>	 <p data-bbox="1018 488 1305 517">〔校地面積：19,473㎡〕</p> <p data-bbox="1018 524 1442 553">〔標高：24.2m(校舎)24.2m(校庭)〕</p>

自主自立の精神をもって行動できる生徒の育成

創立74年目を迎えた本校は、塩竈湾千賀の浦の埋立地及び南部丘陵地帯に沿った臨海市街地の一角(多賀城市)に位置しており、国道45号線沿いと湾岸沿いに水産加工・木材・石油関連産業を中心に発展してきた地域を学区としている。平成30年から行われていた本校舎大規模改修工事が完了し、明るい校舎で学校生活が始まっている。

◎ 教育目標

「心身ともに健康で、豊かな心と、自主自立の精神をもって行動できる生徒の育成」

◎ 目指す生徒像

- ・〈優しく〉人とのかかわりを大切にし、他を思いやることのできる生徒
- ・〈賢く〉自ら考え、主体的に学ぶ意欲をもち続ける生徒
- ・〈逞しく〉常に夢や希望をもち、頑張りとおすことのできる生徒

◎ 令和3年度スクールプラン(行動目標)

- ・心を込めて清掃をし、新校舎をきれいに保ちます。
- ・「授業がわかりやすい」と答える生徒を、80%以上にします。
- ・部活動・全校体育・給食をとおして逞しい心と体の育成を図ります。
- ・命を大切にし、自他ともに認めあうことのできる生徒の育成に努めます。

≪特色≫

1. 「塩竈独自の小中一貫教育」パイロットスクールとしての取組

平成30年度から、小中9年間の「学びの連続性」を確保し、学習活動や教育内容の質的向上を図ることを目的として各種交流を実施している。また、しおがま「学びの共同体」による「協同的学びの授業」を更に推し進め、「できる・分かる」喜びを味わえる授業の構築を目指している。



2. 伝統ある学校行事

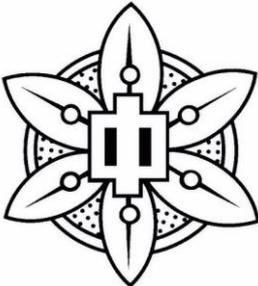
体育祭は三中生である「喜び」や「誇り」を生徒自身が存分に味わうことができる最大の行事として引き継がれている。中でも縦割りによる表現活動は、3年生がリーダーとなって応援を創り上げるもので、毎回多くの保護者や地域の方々からご声援をいただいている。また、「合唱コンクール」も生徒が熱中して取り組んでいる行事である。これら二大行事は、三中の良き伝統行事である。



3. 地域と一体となった活動

郷土芸能部は塩竈神楽保存会の指導の下、市の伝統芸能である塩竈神楽を継承し活動している。また、「よしこの塩竈」のパレード参加は恒例となっており、総勢90名を超える踊り隊が三中独自の「よしこの塩竈」を披露している。

(今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となっている。)

校名・校章	概 要	
 <p>玉川中学校</p>	<p>〒985-0064 塩竈市権現堂 19 番 1 号 (TEL 362-1631 FAX 367-4729) 開 校 昭和 37 年 4 月 1 日 校 長 堀内 恵理子 生徒数 329 名 (11 学級) 職員数 32 名 校 訓 自学 寛容 鍛錬 校 木 けやき</p>	 <p>[校地面積 : 58. 174 m²] [標高 : 43. 2m(校舎) 34. 9m(校庭)]</p>

◎教育目標

「自ら学び、心豊かな、心身共にたくましい生徒の育成」

◎目指す生徒像

- 真剣に学習し、よく考える生徒
- 礼儀正しく、思いやりのある生徒
- 心身を鍛え、最後までやり抜く生徒

◎特 色

今年度創立 60 周年を迎える本校では、「日々前進プラスワン」をスローガンに、「塩竈を知り、塩竈を好きになり、玉川中学校を誇りに思う生徒の育成」を目指して以下の活動に取り組んでいる。

- (1) 西部三校でこれまで取り組んできた成果を生かし、英語科の乗り入れ授業や、部活動見学会等の交流活動を継続し、小中一貫教育に取り組んでいる。
- (2) 『玉中アゲハ』を合い言葉に日々の教育活動に取り組んでいる。「ア」は元気な挨拶、「ゲ」は下足箱に象徴される身の回りの整理整頓、「ハ」はハートフルな心での美しい言葉遣いを表し、子どもたちの健全育成に努めている。
- (3) 「学びの共同体」による授業改革を推進し、互いに聴き合う関係を作る工夫を行っている。また、アクティブラーニングとユニバーサルデザインの視点を意識した授業や、一人一台の端末環境を有効活用した授業づくりに努めている。
- (4) 生徒と教師が一体となって諸活動に取り組み、生徒会活動も活発である。震災支援が縁で滋賀県草津市立玉川中学校と「玉川の絆」を締結し、定期的に Web 会議で情報交換を行うなど交流を継続している。また、交通安全意識の向上を目指した「ひまわりの絆プロジェクト」にも生徒会執行部と部活動を中心に取り組んでいる。
- (5) 3 年生の創意を生かした応援合戦が特徴的な体育祭や、学級の心を一つにしてハーモニーを響かせる合唱コンクールなど、生徒主体の活気ある特別活動を行っている。
- (6) コロナ対策も含め健康意識の向上と、自らの安全や命を守る行動ができる生徒の育成を目指し、防災安全教育の充実に取り組んでいる。
- (7) 「ゴミをひろえばともに生涯無事故」を合い言葉に、生徒会が中心となり、地域の方々と協働して、地域清掃ボランティア「ひろとも」に参加し、地域に対する感謝の心を行動で示す活動を行う予定である(昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対応により中止)。



[体育祭の応援合戦]



[ひまわりの絆プロジェクト]



[草津玉川中との Web 会議]

校名・校章	概 要	
 <p>浦戸中学校</p>	<p>〒985-0193 塩竈市浦戸野々島字馬越8番地 (Tel 369-2008 Fax 369-2277) 開 校 昭和 22 年 4 月 1 日 校 長 佐藤 浩一 生徒数 20 人 (3 学級) 職員数 23 人 校 是 創造・敬愛・健康・礼節 校 木 クロマツ</p>	 <p>[校地面積：19,901㎡] [標高：22.9m(校舎)21.0m(校庭)]</p>

◎ 教育目標

主体的に学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童生徒を育成する。

【目指す生徒像】

・主体的に学ぶ生徒 ・思いやりのある生徒 ・たくましい生徒 ・礼儀正しい生徒

- ◎ 目指す学校像 『相手の心に届く挨拶が交わせる学校』『学ぶ喜びと感動のある学校』
 『子どもと共に教師も育つ学校』『島と共に歩む学校』

◎ 特 色

平成 17 年度から、桂島にあった浦戸第二小学校が野々島に移転し、併設校になった。平成 27 年度からは小中一貫校となり、文部科学省の教育課程特例校の認定（小学校）を受け、独自の教科「浦戸科」（令和 3 年度より『浦戸探究科』）を新設した。また、浦戸諸島以外からの通学を認める「特認校」でもあり、今年度は、19 名が島外からの生徒である。

小中学校 9 年間を見通し、発達段階に応じた学習・生活・進路指導を行うなど、学習面・生活面等で確実な成長を育めるようなきめ細やかな教育を展開している。運動会や文化祭をはじめとする行事は合同で行うなど、一貫校としての特色ある学校運営が行われている。

1. 小中一貫教育を推進する

- ・礼儀作法や学習規律など、生徒にとって日常生活の規範となるべき『浦戸スタンダード』を作成し、小中学校全教職員の共通理解のもとに指導している。
- ・小中 9 学年の縦割りを生かした小中交流グループを編成し、校種の垣根を越えた交流活動を行っている。
- ・中学生と小学校高学年による小学校低・中学年への読み聞かせを定期的実施したり、中学生の壮行式に小学生も参加したりするなど、小中一体となった活動を積極的に推進している。

2. 学びの共同体の視点による授業改善に努め、個に応じた指導を推進する

- ・船上の時間を有効に活用して「船勉」と称する自主学習や個別指導を行っている。

3. 環境（人・自然・文化）を生かした特色ある教育活動を推進する

- ・小中合同で行う「浦戸自然教室」「アサリ採取」「牡蠣むき」等の体験活動において、地域の方を講師に招き、浦戸の歴史や文化を学び、浦戸を見つめ、浦戸に親しみ、浦戸を愛する教育の推進を図っている。



【小中合同運動会】



【ACT（創作演劇）公演】



【浦戸自然教室】

6. 学力向上への取組と学校教育の充実に向けた取組

(文科省・県教育委員会指定事業)

事業名	趣旨	内容
学力向上マネジメント支援事業 【県教育委員会】	県教育委員会と連携し、継続的・重点的に学力向上対策を推進する。	①しおがま「学びの共同体」による授業づくりの推進 ・外部講師を活用した授業力向上研修会 ②標準学力学習調査の実施（年2回） ・小中学校全学年で実施（算数・数学） ③学級満足度調査（Q-U）の実施（年2回）
スクールカウンセラー配置事業 【県教育委員会】	スクールカウンセラーを配置し、児童生徒の心の悩みを聞き教員をサポートする。	各小中学校へ1名のスクールカウンセラーを配置し、児童生徒の相談業務にあたる。 （小学校20～37回、中学校37～38回）
スクールソーシャルワーカー活用事業 【県教育委員会】	教育分野や社会福祉等の専門的知識・技術を有したスクールソーシャルワーカーが、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう生活環境等の改善を図る。	①スクールソーシャルワーカー2名（週1回、週5回）を、教育支援センター「コラソン」を拠点として配置する。 ②児童生徒や保護者との面談による生活環境等の改善への働きかけを実施する。 ③学校と福祉及び警察等の関係機関との連携・調整を担当する。
スクールガード・リーダー配置事業 【文科省】	防犯の専門家や警察官OB等をスクールガード・リーダーとして委嘱し、巡回指導や学校安全ボランティアの指導育成を行い、安全で安心できる学校の体制を確立する。	市内を2分割し、それぞれにスクールガード・リーダーを1名ずつ配置し、市内の巡回指導や防犯対策を行う。（週2日程度巡回）

(市教委各種事業)

事業名	趣旨	内容
小中一貫教育推進事業	小学校と中学校の教育活動を接続し、系統性・連続性の視点から、義務教育9年間の教育活動全体の質的向上を図るとともに、中学校区単位で学力向上や不登校問題等の教育課題に取り組んでいく。	<p>小中一貫教育では、「活躍」と「交流」をキーワードにして、3つの事業を推進する。</p> <p>①塩竈市学力向上プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しおがま「学びの共同体」による授業づくりの推進 ・ユニバーサルデザインの視点での授業改善 <p>②塩竈市幼保小連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩竈市幼保小連絡会議の開催（年2回） ・塩竈市アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの活用 ・特別支援教育スーパーバイザーの幼保小巡回訪問指導 ・幼保小相互の授業参観等の実施 ・新入学児童用50音表の作成 <p>③中学校区単位の交流活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒間交流 ・小中相互乗り入れ授業 ・教職員間交流
「総合的な学習の時間」推進事業	「総合的な学習の時間」における学習活動に対して助成金を交付し、地域の文化・環境・福祉など、学校ごとのテーマで学習体験活動を支援する。	小中学校1校当たり100千円の助成金を交付（浦戸小学校・浦戸中学校は150千円）。
特別支援教育支援員配置事業	発達障害の児童生徒等に対する健康・安全確保、学習支援等を行う特別支援教育支援員を配置し、個々に応じたきめ細やかな指導の充実を図る。	各小・中学校（浦戸小を除く）に2名ずつを配置する。
外国語指導助手招致事業	外国語教育の充実及び国際理解教育を推進するため、外国語指導助手を招致する。	会計年度任用職員として3名の外国語指導助手を招致し、各小中学校に配置する。
準教科書等の公費負担	「義務教育諸学校の教育用図書は無償措置に関する法律」に基づき、準教科書等の一部を公費負担し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	小学3・4年生に対し、社会科副読本「わたしたちのしおがま」を無償配布する。

事業名	趣旨	内容
いじめ防止対策	いじめ防止対策推進法の規定に基づき、本市のいじめ防止等の対策を推進するための組織を設置し、これらを運営する。	①関係諸機関及び団体相互の連絡調整を行うために「塩竈市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、運用する。 ②教育委員会の諮問に応じ、いじめ防止等の対策及び重大事態に対処するために「塩竈市いじめ防止等対策委員会」を設置し、運用する。
塩竈市子どもの心のケアハウス事業	市内小・中学校（浦戸を除く）で、学校不適應等の理由により、学校を長期にわたり欠席している不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象として支援を行う。	①教育支援センター「コラソン」を設置し、不登校児童生徒に対応した個別的な支援を行い、社会的自立を目指す。 ②学び・適応サポートルームを市内各小中学校（浦戸を除く）に設置し、専任のサポートが学校不適應の児童生徒への学習支援等の支援を行う。
青少年相談センター運営事業	青少年の非行防止と健全育成及び、青少年と保護者・学校関係者の悩みや問題を解消する。	①公認心理師による教育相談 ②登下校時のパトロールや街頭指導活動 ③青少年育成塩竈市民会議の運営
神戸との交流事業	「夢と希望と絆のプロジェクト」と題し、防災教育や塩竈市と神戸市の交流・絆を深めることを目的として実施されている。	例年、本市の5年生が神戸に招待されていたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のために中止となった。 本年度は、塩竈市教育委員会が後援となり、特定非営利活動法人日本福祉美容協会理事長主催でスポーツ観戦や防災教室を実施する。
要保護・準要保護児童生徒援助事業	経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。	学用品費、通学用品費、修学旅行費、学校給食費等の支給。 ◇認定者数（6月末現在） 小学校 375名、中学校 273名
被災児童生徒就学援助事業	東日本大震災により、経済的理由などで就学困難な児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。	学用品費、通学用品費、修学旅行費、学校給食費等の支給。 ◇認定者数（6月末現在） 小学校 55名、中学校 29名
浦戸地区通学費補助事業	浦戸小学校・浦戸中学校に「特認校生」として島外から通学する児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図る。	通学に要する市営汽船通学定期券料金の3分の2の金額を補助として交付する。 (小学生 24名、中学生 19名に支給)

事業名	趣旨	内容
地域と連携した中学校運動部活動推進事業	地域のスポーツ団体等と連携した「地域で中学校の運動部活動を支える指導体制」を構築する。	<p>①中学校 4 校に塩竈市認定外部指導者 15 名を派遣する。(年間 20 回程度)</p> <p>②部活動等推進会議を設置する。</p> <p>③中学校ごとに部活動連絡会議(生徒・保護者・顧問・外部指導者による会議)を開催し、「生徒たちの主体的な部活動」を推進する。</p>



7. 学校保健・安全教育

(1) 児童生徒の保健管理

- ① 健康実態調査を実施して、児童生徒の体位の実態を把握し、その向上に努めている。
- ② 継続的な健康観察によって、児童生徒の保健管理・保健指導の基盤とする。
- ③ 定期健康診断の結果に基づき、異常者あるいは疑わしい者に対しては精密検査を実施し、その管理指導に努めている。

☆ 定期健康診断実施状況

ア. 定期健康診断による疾病異常別表 [内科、尿] (単位：人)

小 中 別		小学校					中学校						
年 度		H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2		
在籍数	男	1,237	1,226	1,203	1,178	1,155	669	657	648	599	586		
	女	1,182	1,163	1,143	1,146	1,122	639	615	620	557	544		
内 科 的 疾 患	脊椎異常	男	0	4	0	2	2	3	0	0	1	1	
		女	4	9	3	2	1	4	2	1	3	4	
	皮膚異常	男	138	134	129	125	34	93	100	84	82	32	
		女	128	89	99	80	26	79	91	79	73	33	
	ぜんそく	男	156	154	137	157	69	89	103	94	84	29	
		女	130	120	116	130	61	71	69	21	47	28	
	腎臓病	男	2	0	2	4	1	0	1	0	0	1	
		女	1	1	1	0	0	0	2	1	0	0	
	心臓病	男	9	7	4	9	5	5	10	7	15	8	
		女	15	15	10	14	6	3	7	4	8	8	
	その他	男	18	12	28	9	20	4	2	10	6	11	
		女	13	16	17	7	25	6	5	8	4	4	
	尿	たん白	男	0	4	4	0	1	1	12	7	2	0
			女	0	3	6	0	0	1	8	2	1	0
糖		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	

※ 内科的疾患のその他には、てんかんも含む

※ 尿検査結果は二次検査の結果である



イ. 定期健康診断による疾病異常別表

[ぎょう虫卵保有、耳鼻咽喉、眼その他]

(単位：人)

小 中 別		小学校					中学校					
年 度		H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2	
在籍者数	男	1,237	1,226	1,203	1,178	1,131	669	657	646	598	593	
	女	1,182	1,163	1,143	1,146	1,112	639	636	620	557	538	
ぎょう虫卵保有	男											
	女											
耳鼻咽喉疾患	鼻咽頭炎	男	42	32	29	28	11	13	2	11	4	1
		女	28	17	14	13	1	5	3	2	4	3
	副鼻腔炎	男	2	1	3	2	1	0	0	0	1	0
		女	1	1	7	3	0	0	0	0	0	0
	扁桃肥大	男	2	4	1	0	1	0	0	0	0	0
		女	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0
	中耳炎	男	3	7	5	8	4	1	0	0	0	0
		女	1	4	3	4	1	2	0	4	0	0
	その他(鼻・耳・咽頭疾患)	男	70	59	61	62	39	25	17	21	14	16
		女	81	58	57	46	49	19	10	8	14	21
眼疾及び異常	結膜炎	男	85	126	113	114	44	45	40	32	42	11
		女	88	86	91	88	42	29	29	14	20	4
	その他(眼瞼炎等の疾患)	男	25	16	24	29	13	7	2	3	4	10
		女	21	22	19	11	5	4	2	1	2	1
やせすぎ	内科検診結果	男	10	1	5	0		0	0	0	0	
		女	8	1	8	0		0	0	0	0	
	ローレル指数判定	男	6	12	5	6	10	16	16	13	11	11
		女	4	7	5	2	19	15	12	8	12	12
太りすぎ	内科検診結果	男	43	32	76	22		1	0	1	0	
		女	34	34	53	18		1	0	0	0	
	ローレル指数判定	男	68	58	146	154	107	39	39	66	63	53
		女	52	68	129	133	70	40	28	72	56	40
運動機能障害	男	0	0	0	3	0	4	0	0	1	0	
	女	2	2	1	3	1	0	1	1	0	0	
貧血(要診察)	男						6	2	0	1	8	
	女						5	2	7	7	8	

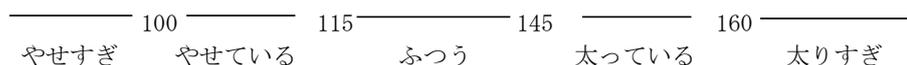
※ ぎょう虫卵保有検査については小学校のみ(学校保健安全法施行規則の改正により平成28年度からは実施していない)

※ 貧血検査については中学校のみ

※ ローレル指数(学童期の肥満を評価する考え方)は、平成15年度より集計実施

$$* \text{体重}[\text{k g}] \div \text{身長}[\text{m}]^3 \times 10 = (\text{体重}[\text{k g}] / \text{身長}[\text{c m}]^3) \times 10^7$$

115~145が普通



※ 平成28年度からは肥満度判定による集計を実施

「やせすぎ」は-20%以下の「高度やせ」と「やせ」、「太りすぎ」は30%以上の「中等度肥満」と「高度肥満」とした。

※ 令和2年度はローレル指数判定のみを記載

ウ. 定期健康診断による疾病異常別表

[虫歯の状況]

(単位：人)

小 中 別		小学校					中学校				
年 度		H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2
受検者数	男	1,216	1,207	1,191	1,178	1,147	629	618	608	599	583
	女	1,157	1,140	1,122	1,146	1,118	607	599	581	588	531
永久歯う歯の状態(重度)	男	3	3	4	3	6	15	24	14	25	6
	女	3	6	2	1	5	18	28	6	22	2
治療完了	男	331	338	307	321	263	171	183	167	177	325
	女	300	303	301	278	313	210	207	187	168	333
未処置	男	430	412	425	380	447	140	124	169	113	265
	女	384	408	374	358	440	202	112	133	108	221
その他の疾病・異常	男	115	111	170	120	171	77	90	116	13	91
	女	119	109	151	162	140	86	93	97	11	70

* その他の疾病・異常については、顎関節、歯列咬合異常も含む

エ. 定期健康診断 [裸眼視力の状況]

(単位：人)

小 中 別		小学校					中学校				
年 度		H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2
受検者数	男	1,210	1,178	1,115	1,146	1,125	627	624	488	476	476
	女	1,147	1,098	1,029	1,091	1,086	609	593	439	413	366
B (1.0未満～0.7以上)	男	147	146	165	113	148	74	81	88	79	76
	女	156	154	143	122	135	84	81	71	70	65
C (0.7未満～0.3以上)	男	151	149	123	138	132	82	93	89	76	98
	女	168	154	141	137	168	83	86	68	67	79
D (0.3未満)	男	64	60	42	53	62	54	57	64	68	54
	女	75	80	50	71	101	72	67	57	60	46

オ. 定期健康診断 [身長(平均値)]

(単位：cm)

年 度		令和2年度		H28	H29	H30	R1	R2	
区 分		全国	県	塩 竈 市					
小学校	1年	男	116.5	116.9	116.4	116.8	116.9	116.4	118.8
		女	115.6	115.5	115.7	117.2	116.2	116.5	117.1
	2年	男	122.6	122.6	122.6	122.1	122.4	122.5	123.8
		女	121.4	121.4	121.8	121.4	121.6	122.1	123.4
	3年	男	128.1	128.5	127.7	128.4	127.5	128.1	129.7
		女	127.3	127.7	127.0	127.8	127.1	128.3	129.7
	4年	男	133.5	133.9	133.4	133.3	133.5	133.7	135.3
		女	133.4	134.2	133.7	133.3	133.8	133.7	136.1
	5年	男	139.0	139.3	138.9	139.1	138.5	138.9	140.0
		女	140.2	141.2	141.6	140.6	139.9	140.5	142.5
	6年	男	145.2	145.9	145.7	145.4	145.3	144.8	147.4
		女	146.6	146.9	146.4	148.1	147.0	146.8	148.6

力. 定期健康診断 [身長(平均値)]

(単位: cm)

年 度			令和2年度		H28	H29	H30	R1	R2
区 分			全国	県	塩 竈 市				
中 学 校	1年	男	152.8	153.4	153.7	151.1	153.4	153.3	154.7
		女	151.9	152.3	151.6	150.2	153.0	152.0	152.2
	2年	男	160.0	160.9	159.7	158.7	160.9	160.6	161.2
		女	154.8	155.2	153.5	153.5	154.3	155.2	154.9
	3年	男	165.4	165.9	164.3	164.3	165.7	166.1	166.3
		女	156.5	156.5	153.4	154.8	156.6	156.7	157.3

キ. 定期健康診断 [体重(平均値)]

(単位: kg)

年 度			令和2年度		H28	H29	H30	R1	R2
区 分			全国	県	塩 竈 市				
小 学 校	1年	男	21.4	21.8	21.7	21.6	22.0	21.9	22.8
		女	20.9	21.3	21.6	21.4	21.4	21.3	21.7
	2年	男	24.2	24.2	24.5	24.5	24.8	24.4	26.1
		女	23.5	23.7	23.4	24.3	24.2	24.2	25.4
	3年	男	27.3	27.7	27.5	27.8	27.9	27.7	29.1
		女	26.5	26.9	27.4	26.7	27.6	27.3	28.6
	4年	男	30.7	31.7	31.3	31.3	31.2	31.9	33.6
		女	30.0	30.6	31.2	31.4	30.1	31.3	32.7
	5年	男	34.4	35.4	34.5	35.0	35.5	35.9	37.3
		女	34.2	35.5	35.5	35.6	35.6	34.4	37.7
	6年	男	38.7	40.1	40.8	39.4	39.6	39.9	42.4
		女	39.0	39.5	39.0	40.9	40.8	40.6	41.3
中 学 校	1年	男	44.2	46.1	46.5	45.3	45.9	45.2	48.5
		女	43.8	45.7	46.0	43.5	45.9	45.1	47.0
	2年	男	49.2	51.3	48.3	50.1	50.9	50.7	52.1
		女	47.3	48.2	47.7	49.2	47.3	48.2	49.5
	3年	男	54.1	55.8	54.2	53.9	54.9	55.7	57.2
		女	50.1	50.4	49.7	50.5	52.4	51.4	52.3



(2) 就学時健康診断

次年度の小学校就学予定者に対し、毎年10月・11月・12月中に各小学校において健康診断を実施している。

この健康診断によって心身の状況を把握し、適切な就学が行われるよう必要な助言指導を行っている。

(単位：人)

学校名	R1年次		R2年次		R3年次	
	就学予定者数	心臓検診 有所見者	就学予定者数	心臓検診 有所見者	就学予定者数	心臓検診 有所見者
第一小学校	38	3	44	2	43	1
第二小学校	73	5	60	2	85	4
第三小学校	69	11	69	5	67	4
月見ヶ丘小学校	73	3	69	8	76	1
杉の入小学校	82	6	79	1	73	1
玉川小学校	47	2	63	2	45	2
浦戸第小学校	0	0	0	0	0	0
小学校計	382	30(7.8%)	384	20(5.2%)	389	13(3.3%)

* 浦戸小学校は区域外就学の児童を除く

(3) 学校環境衛生管理

各学校において換気、採光、照明及び保温を適切に行い、清潔に保つなど、環境衛生の維持を図るため、次のとおり検査を実施している。

- ① プール水の消毒及び細菌などの検査
- ② 飲料水の水質検査及び水飲場の管理検査
- ③ 照度及び照明の検査
- ④ 教室内空気検査
- ⑤ 学校給食の食品・食器の衛生及び設備の機能検査



(4) 独立行政法人日本スポーツ振興センター

学校管理下における児童生徒の事故に対し、その治療費及び見舞金等必要な給付を行う機関として独立行政法人日本スポーツ振興センターが設置されており、学校安全の普及充実のために貢献している。

学校管理下における災害発生状況

(独立行政法人日本スポーツ振興センター加入及び給付状況)

(単位：人、件)

区分		年度				
		H28	H29	H30	R1	R2
在籍者数	小学校	2,419	2,389	2,346	2,322	2,323
	中学校	1,308	1,272	1,266	1,209	1,201
件数	小学校	176	154	103	145	142
	中学校	129	127	117	122	102
骨折	小学校	24	23	15	16	31
	中学校	21	36	29	29	19
捻挫	小学校	20	26	13	15	13
	中学校	23	29	25	25	23
打撲・挫傷・挫創	小学校	107	82	64	88	83
	中学校	55	47	52	52	46
切創・刺創 裂傷・切傷・擦過傷	小学校	5	19	7	17	7
	中学校	4	4	6	7	2
熱傷・火傷	小学校	3	0	0	0	0
	中学校	1	0	0	0	0
歯牙破折	小学校	2	1	0	1	2
	中学校	0	1	0	0	0
その他	小学校	15	3	4	4	6
	中学校	25	10	5	4	12



8. 学校給食

(1) 学校給食

平成 17 年に「食育基本法」が施行され、児童生徒の心身の健全な発達と、生涯にわたる自らの健康づくりの為の食育の重要性が位置付けられた。本市では、各学校において「基本的生活習慣の確立～はやね・はやおき・あさごはん～」、「塩竈ならではの“おいしさ”あふれる食文化の継承」等を重点的に取り組んでいる。

給食運営については、給食センター化に向けての検討作業等を進めるとともに、「塩竈市行財政推進計画」に基づき、これまでに全中学校を委託しており、令和 2 年度からは第二小学校及び玉川小学校の調理業務の一部民間委託を行うことになった。

学校給食運営プランの基本目標である「学校給食の充実」「食育の推進」「効率的な運営」の三つを柱により、安全・安心な給食を提供している。

☆ 学校給食実施状況

<令和 3 年 5 月 1 日現在>

【学 校 数】 12 校 (小学校：7 校、中学校：5 校) ※浦戸小中学校は併設

【喫食児童・生徒数】 3,525 人 (小学校：2,343 人、中学校：1,182 人)

【給食提供状況等】

[小学校] ～単独校調理方式 (玉川小を除く。玉川小は第二小との親子調理方式)

第二小に利府支援塩釜校の児童・教職員数を含む

(単位：人)

	第一小	第二小	第三小	月見ヶ丘小	杉の入小	玉川小	浦戸小	計
児童数	220	478	388	431	514	288	24	2,343
教職員数	25	52	35	37	43	28	13	233
計	245	530	423	468	557	316	37	2,576
給食回数	175 回							
給食単価	276 円 年額 48,300 円							
給食内容	主菜及び副菜の調理を行い、主食となる米飯・パン等は業者納入 週 2～3 回 米飯給食を実施 ～ 年間 90 回以上							

[中学校] ～単独校調理方式

(単位：人)

中学校	第一中	第二中	第三中	玉川中	浦戸中	計
生徒数	356	300	177	329	20	1,182
教職員数	47	32	25	38	8	150
計	403	332	202	367	28	1,332
給食回数	(1～2 年生) 169 回 (3 年生) 160 回					
給食単価	331 円 年額 (1～2 年生) 55,939 円 (3 年年生) 52,960 円					
給食内容	主菜及び副菜の調理を行い、主食となる米飯・パン等は業者納入 週 2～3 回 米飯給食を実施 ～ 年間 85 回以上					

(2) 食物アレルギー

食物アレルギーについては、対応食を希望する保護者から、医師の記入による『学校生活管理指導表』が提出され、「塩竈市食物アレルギー対応マニュアル」に基づき給食を提供している。また、誤配膳等の事故を未然に防ぐため、対象児童生徒に対し教職員が直接給食を手渡しする等の対応をしている。

☆ 食物アレルギー児童生徒の状況

<令和3年4月1日現在>

学 校	児童数(人)	食物アレルギー児童数(人)	弁当	牛乳停止	パン停止	除去食材(給食での対応)										合計	その他の食材
						乳類	鶏卵	肉類	魚類	甲殻	大豆	種実	小麦	そば	果物		
第一小学校	220	7	2	3	0	2	3	1	1	4	1	3	0	1	1	17	赤魚、山芋、アボガド
第二小学校	465	14	0	6	2	2	7	0	2	1	1	10	0	1	1	25	魚卵
第三小学校	394	8	4	2	1	6	6	0	1	1	1	2	3	1	0	21	
月見ヶ丘小学校	431	12	1	3	2	4	6	4	4	2	0	3	4	1	3	31	山芋、魚卵
杉の入小学校	518	18	4	5	1	5	5	0	1	1	0	3	0	1	2	18	バナナ、グレープフルーツ、ハーブ、いくら
玉川小学校	289	11	0	4	1	2	5	1	0	1	0	6	0	0	3	18	
浦戸小学校	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	キウイ、山芋
計	2,342	71	11	23	7	21	32	6	9	10	3	27	7	5	11	131	

学 校	生徒数(人)	食物アレルギー生徒数(人)	弁当	牛乳停止	パン停止	除去食材(給食での対応)										合計	その他食材
						乳類	鶏卵	肉類	魚類	甲殻	大豆	種実	小麦	そば	果物		
第一中学校	359	8	0	3	3	3	3	1	2	3	0	3	2	1	3	21	貝類、魚卵、チョコレート、ひじき、山芋
第二中学校	307	10	1	2	0	3	1	0	0	2	1	1	0	1	2	11	チョコレートケーキ、フルーツジャム、フルーツソース、貝類、鮫、さくらんぼ
第三中学校	181	5	1	3	3	3	3	2	1	1	0	1	1	0	1	13	きゅうり
玉川中学校	329	5	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	4	たけのこ、山芋、里芋、いくら
浦戸中学校	21	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	キウイ、山芋、チョコレート
計	1,197	31	2	10	6	10	8	3	3	8	1	6	3	2	7	51	

(3) 放射能への対応

東日本大震災に伴う食材の放射能汚染が課題となっている。学校給食に使用する食材の安全を確保する観点から、各学校の食材の事前検査と、1食分の事後検査を平成24年より令和2年度まで実施した。検査の結果は全て不検出であり、その結果は、塩竈市のホームページに掲載している。

学校給食用食材の放射能測定について、東日本大震災における原子力災害から令和3年3月で10年を迎え、測定開始以来一度も基準値を超える結果が出ていないことや、学校給食には県内で一般に流通している食材を使用しており、安全が確認されていることから、令和2年度をもって終了した。

☆ 食品における放射性物質の測定

項目	測定対象	基準値	測定方法	測定体制	開始時期	測定結果
学校給食(事前)	給食食材	放射性セシウム 100Bq/kg (一般食品)	NaI シンチレーション スペクトロメーターによる簡易検査	各学校 週2品目	平成24年4月	基準値以下
学校給食(事後)	給食1食全体			各学校 週1回	平成24年8月	

IV 社 会 教 育

1. 令和3年度社会教育の方針と重点目標

《 豊かな心を培うまちづくり 》

(1) 生涯学習の推進

市民一人ひとりが学習に取り組み、新たな自己を発見する喜びや生きがいを持って、互いが認め合いながら充実した人生を送るために、市民の学習活動を支える次の施策を行う。

① 学習機会の充実

- ・ 多様化・高度化する市民の学習意欲に対応し、各世代・ライフステージに合わせた学習機会の充実を図ります。また、「新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式」に基づき、オンライン等による学習機会の提供等、これからの学習機会の形態について検討してまいります。
- ・ 「生きる力」を育むことを主眼とする学校教育への支援を進め、学校教育と家庭教育、社会教育との連携を強めます。

② 学習活動の支援

- ・ 「新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式」に基づき、従来の学習活動を継続することが困難となっている個人や団体に対し、学習情報の提供や相談体制の充実を図ります。学習情報の提供では、市や施設で発行する広報誌のほか、地域のメディアやインターネットなども活用し、広く周知することに努めます。
- ・ 生涯学習活動を推進するため、家庭、学校、地域において情報を共有し、市民協働で取り組み、支援できる体制を整えます。
- ・ 「わくわく遊び隊」「放課後子供教室」等、子どもたちの放課後の居場所づくりと心身の成長を学校と地域で見守る仕組みづくりを進めます。

③ 生涯学習環境の整備

- ・ 社会教育施設・文化施設の効率的・効果的な管理運営に取り組むとともに、学校、民間の学習施設、近隣市町村の学習施設などとの連携を強化し、学習環境の整備に努めます。
- ・ 各施設については、空き施設の情報提供の仕組みや開館日、開館時間、適切な管理運営の手法等の施設運営のあり方等を検討しながら、市民が利用しやすい施設づくりを進めます。また、「新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式」に基づき、感染拡大防止の対策を講じながら、安心して利用できる施設づくりを進めます。

(2) 歴史の継承と文化・芸術の振興

先人が築き上げてきた塩竈の歴史、文化・芸術を、市民が誇る共有財産として守り、これを貴重な学習資源として活かしながら、未来に継承、創造する。また、魅力ある塩竈の歴史を内外に積極的に発信し、文化財、歴史的建造物、食文化など、本市の歴史、文化・芸術を活かしたまちづくりや交流を推進するため、次の施策を行う。

① 歴史や文化の継承と活用

- ・ 「塩竈」の歴史に親しみ、それを次代につなぐため、保存、研究、継承活動を推進します。
- ・ ホームページ上で本市所蔵の歴史、文化関係資料を公開するなど、魅力ある情報を内外に積極的に発信し、文化財、歴史的建造物、郷土芸能、食文化など、本市の歴史、文化を生かしたまちづくりを推進します。
- ・ 「塩竈学問所講座」や「しおがま何でも体感団」で、地域の歴史や文化を市民や子どもたちに広め、郷土への理解や愛着を育てます。

② 文化・芸術活動の機会の充実と支援

- ・ 文化・芸術の振興を図るため、アウトリーチコンサート等の文化・芸術に親しむ機会をつくとともに、個人、団体活動への支援に努めます。
- ・ 市内に点在する美術館などの文化・芸術施設の連携・協力のもと、都市イメージの向上につながる取組を支援します。
- ・ コロナ禍で活動の機会が制限されている文化芸術の担い手を支援し、鑑賞の機会が減少している市民へ鑑賞の機会を提供します。

(3) 生涯スポーツの推進

“いつでも・だれでも・気軽に・いつまでも” スポーツを楽しむ生涯スポーツ社会を実現するため、次の施策を行う。

① スポーツ機会の充実

- ・ 楽しく、健康的で、感動を伝える生涯スポーツの普及と振興を推進するため、各種スポーツ大会や教室などを開催します。
- ・ スポーツを通して、まちににぎわいが創出される事業に取り組みます。
- ・ コロナ禍により、体を動かす機会が減少している市民に対し、スポーツによる健康を保つ取り組みを行います。

② スポーツ環境の整備

- ・ 各世代が気軽にスポーツや運動を楽しめる環境づくりに取り組みます。
- ・ 地域との連携により子どもたちの遊びや運動の場を提供するため、学校の校庭や体育館の開放に努めます。

生涯学習センター

(1) 事業方針

生涯学習センターでは、子どもから大人まで、多くの市民の交流と学習の機会を提供する、地域に開かれた生涯学習の拠点として、「公民館」「ふれあいエस्प塩竈」「塩竈市公民館本町分室及び杉村惇美術館」の3施設それぞれの特性と機能を生かした運営により、幅広い年齢層や市民ニーズに対応した各種事業を積極的に行います。

また、ボランティアの方々へ自主的な活動の場を提供し支援するとともに、社会教育、生涯学習を推進する団体等との連携体制の強化を図りながら、そのアイデアや知識

を生かした事業を実施していきます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮した「新しい生活様式」を取り入れながら、現在の事業運営を基本に、これまで以上に多様化するニーズに対応した、効果的で充実した事業の実施に努めます。

(2) 事業の概要

【 公 民 館 】

社会教育法に基づく社会教育施設として、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に努める。また、働く人の活動の場を提供し、地域の核として活性化・個性化・魅力化を図ります。

今年度は、新型コロナウイルス予防のために活動を自粛していた人々が再び「つどろ」「まなぶ」「むすぶ」ことができる場や機会の提供をし、その活動を支援していくことが必要です。

① 生涯学習センターの目的達成のため必要な事業を実施します。

- ・ 公民館教室：8 教室（華道、煎茶道、料理、着物着付・礼法、陶芸、絵画、日本画、民謡、書道）
- ・ 公民館短期講座：男性のための着物着付講座
- ・ 公民館単発講座：新しい分野の学びを提供する企画（健康マージャン講座、歴史に関する講座、食に関する講座等）
- ・ 千賀の浦大学：65 歳以上の高齢者を対象
- ・ 女性セミナー：市内在住の 30 歳以上の女性を対象
- ・ 塩竈市美術展、公民館まつり等
- ・ 勤労者カレッジ：市内在住・在勤の 18 歳以上の方（高校生を除く）が対象（クッキング、茶道、お菓子作り、着物着付、フラワーアレンジメント、スマートフォン、天文学）
- ・ ダンスクラブ応援事業の実施

② 各種団体の活動を支援します。

- ・ 社会教育団体、市民ボランティアサークル、各種団体の活動を支援
- ・ 各種団体の育成：塩釜市芸術文化協会

③ 施設及び設備を市民のサークル活動等のために提供します。

- ・ 貸館事業：大会議室、会議室 1、会議室 2、会議室 3、和室 1、和室 2、視聴覚室、調理室、旧図書室
- ・ 一般開放事業：談話室

【 ふれあいエスプ塩竈 】

地方自治法に基づく「生涯学習施設」、児童福祉法に基づく「児童厚生施設」、図書館法に基づく「図書館」、の機能を併せ持つ施設として、子どもの健全な育成と福祉の増進

を図るとともに、市民の多様かつ自発的な生涯学習を支援し、その啓発に努めます。

「新しい生活様式」を取り入れながら、生涯学習を推進する団体等との連携体制強化を図り、充実した事業の実施に努めます。

① 子どもの健康と体力を増進し、情操豊かにするための健全な遊びと運動を提供します。

- ・ ワークショップ 「えっぐおじさんのたまごの学校」、「自分だけの畳をつくろう」、「さをり織りを体験しよう」等
- ・ ? (はてな) ワゴン (科学を身近に感じる事業)
- ・ ? (はてな) の森展示事業 (テーマを設けさまざまな情報を発信)
- ・ おもしろ創! (創作事業)
- ・ あそびまショップ (親子向けコミュニケーションを目的とした遊び・読み聞かせ・造形遊びなど)

② 生涯学習資料の収集、整理、保存及び貸出をします。

③ 施設及び設備を市民の集会その他の公共利用のために提供します。

- ・ 貸館事業 ミーティングルーム、サウンドスタジオ、エスパホール、アートギャラリー、学習室 1、学習室 2、創作室
- ・ 一般開放事業 創作室、本の森、エスパホール、遊びの広場 (バスケットコート)、ツリーハウス、空中庭園等を提供します。
- ・ アートギャラリー展示事業

④ 生涯学習センターの目的達成のため必要な事業を実施します。

- ・ 家庭教育支援事業 「KU-MA 宇宙の教室」、「キッズ kettle' s kichen 食育教室」
- ・ 長井勝一漫画美術館事業 「子ども向け漫画講座」
- ・ しおがま文化大使交流事業 「鶴田美奈子ピアノ CD コンサート」
- ・ エスパダンスピース (大人から子どもまで対象のダンスコンテスト)
- ・ ふれあい創 ing (手芸やアートのワークショップを通じて学びあい交流する)
- ・ ボランティア事業 エスパコンサート Domenica (ドメニカ) 等

おはなし会 (絵本の読み聞かせ等)、親子ふれあいピクニック

【 塩竈市公民館本町分室及び杉村惇美術館 】

地方自治法及び博物館法に基づく市立美術館として、市指定文化財である公民館本町分室を改修・整備し平成 26 年 11 月に開館しました。本市ゆかりの芸術家・杉村画伯の作品を常設展示するほか、特別企画展やワークショップなどの企画事業を「新しい生活様式」を取り入れ、新型コロナウイルス感染症拡大防止を行いながら、新たな文化芸術拠点施設としてさらなる情報発信に努め、集客を図ります。

① 展覧会の開催

- ・ 若手アーティスト支援プログラム Voyage
- ・ 特別企画展示 ほか

- ② 教育普及活動
 - ・ 美術鑑賞プログラム
 - ・ ギャラリートーク
 - ・ ワークショップ、定期講座、こども探偵事務所
- ③ にぎわい創出事業
 - ・ 「暮しの市」

市民交流センター

【 市民交流センター 】

(1) 事業方針

文化・芸術の振興を通して、市民の教養の向上、福祉の増進に資するため、市民の生涯学習、文化・芸術活動の拠点として施設を運営しております。

市民の生涯学習・文化活動の拠点として、市民サービスの向上に一層努めます。

特に、コロナ禍での新しい生活様式や三密対策に配慮しながら、市民が、文化・芸術に触れる機会にあふれ、生き生きと過ごせるよう、遊ホールは自主事業の開催並びに一般利用に資するための施設開館が維持できるよう取り組みます。

(2) 事業の概要

① 遊ホール等施設の維持管理及び提供

市民の福祉増進に貢献できる公共施設として、計画的な施設・設備の維持管理を行い、コロナの感染状況にも配慮した安全かつ良好な状態で利用者に提供します。

② 遊ホール協会の自主事業

幅広い世代の市民が気軽に多様かつ良質な芸術文化に触れる機会を提供し、地域の芸術文化の振興を目指します。

【 市民図書館・視聴覚センター 】

(1) 事業方針

市民図書館は地域を支える情報拠点として、資料の収集・整理・保存の充実を図るとともに、地域や市民にとって役に立つ資料や情報を提供し、市民の生涯学習や様々な課題解決を支援していきます。

また、関係する機関や施設、団体、個人との連携の輪を広げ、市民の多様なニーズに応じたサービスの実現を目指します。

視聴覚センターは、学校教育や家庭教育、生涯学習の振興に寄与するため、視聴覚教材や機材の提供、視聴覚メディアを活用した講座等を実施していきます。

(2) 事業の概要

① 貸出、情報サービスと課題解決支援機能の充実

・ 図書館資料の充実

本館の資料収集方針に基づき、一般書・児童書・ヤングアダルト資料(中高生向け資料)・高齢者向け資料・地域資料・行政資料・視聴覚資料・新聞・雑誌などを収集、提供します。

・ 利用者サービスの充実

電子図書館システムを活用し、インターネットを介して自宅に居ながら図書館資料の検索、貸出し、レファレンスサービス、リクエストサービスなどの利用者サービスの充実を図ります。一方で、図書館だよりや市広報誌、ホームページ、フェイスブックなどあらゆる世代に対応した媒体で情報を発信し、市職員向けにも積極的な情報提供に努めます。

・ 地域資料及び貴重書庫資料の充実

塩竈や宮城に関連した地域資料や行政資料並びに貴重書庫資料の積極かつ計画的な収集と適切な整理や保存、提供と公開に努めます。

・ 図書館サービス網の形成

エスプとの連携や移動図書館ブックちゃん号の運行(学校や集会所等 12 か所への運行)と大型スーパーでの社会実験継続、浦戸図書サービスや学校と連携した団体貸出やブックリストの提供など、図書館を取り巻くサービス網の充実を図ります。

・ 県内図書館との協力関係の充実

他の公立図書館との相互貸借によるリクエストサービスの充実と仙台都市圏広域行政推進協議会加盟図書館による相互利用の充実を図ります。

・ 「東日本大震災アーカイブ宮城」への参加

震災関連資料を電子資料として収集、保存に努めます。

② 利用者に対応したサービスの充実

・ 障がい者サービス、高齢者サービスの充実

「障害者差別解消法」に基づき、施設におけるハード面の改善、並びにソフト面の郵送貸出サービスの充実や拡大読書器の設置、大活字本や朗読テープの収集と提供の充実を図ります。

③ 多様な学習機会の提供とボランティア活動等の推進

・ 図書館関連事業の実施

感染症対策を徹底しながら、講演会、講座、創作事業、おはなし会、映画会、ボランティア事業、展示会などの事業を実施。図書館の利用促進や読書活動を推進するためヤングアダルト向けのティーンズブックリーダーなども実施します。

・ ボランティアの育成・支援

ボランティア団体との連携を深め朗読講座など育成を図り、読書活動につながるボランティア活動の場の提供と支援を図ります。

④ 視聴覚センター事業の充実

コロナの感染対策を行ったうえで、視聴覚教材・機材の収集や貸出を行うほか、講座等の学習機会を提供します。

2. 生涯学習事業

【令和2年度】

(1) 家庭教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	あそびまショップ	5月～3月	4	エスパ	未就学児と保護者	37	親子のコミュニケーションを目的とした読み聞かせと造形あそびを提供する
2	生涯学習課	幼児スポーツ教室	5月～7月 10月～2月	19	塩釜ガス体育館	4～5歳	368	レクリエーション・マット運動・トランポリン等
3	生涯学習センター	エスパの七夕まつり	7月 開館時間内	1	エスパ	未就学児と保護者	—	短冊に願いを書いて、館内に飾ってある竹に吊るす
4	市民交流センター	七夕かざりをかざろう！	7月1日～ 7月7日	-	市民図書館	幼児・小学生 親子	-	七夕の行事に関心を持ち、作る楽しさを味わう
5	市民交流センター	「おもしろレストラン」支配人によるこの夏のイチオシ本！	7月19日～ 8月25日	-	市民図書館	幼児・小学生 親子	-	小学生向けに、評価の高かった本を紹介し、夏休みの読書情報として提供する
6	生涯学習課	わくわく遊び隊	8月～2月	87	市内小学校校庭・体育館	小学1～3年生	延 2,989	運動要素を取り入れたレクリエーション活動及び地域文化や地場産業等の体験型学習活動を行い、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所をつくる
7	市民交流センター	人形劇団 ごきげん座 冬のおはなしフェスティバル	8月18日	1	市民図書館	幼児・小学生 親子	15	ボランティア団体による人形劇の公演
8	生涯学習センター	キッズボランティア おはなし会	9月～3月 (毎週水・金)	43	エスパ	未就学児と保護者	226	親子で読み聞かせや手遊びなどを楽しむ
9	市民交流センター	オープンアトリエ	11月3日 12月5日 1月17日 2月6日 3月6日	5	市民図書館	幼児・小学生 親子	9	芸術の秋にあわせて、作品を生み出す楽しさを体験する
10	市民交流センター	ぴよぴよクリスマス おはなし会	12月1日	1	市民図書館	幼児 親子	10	クリスマスのパネルに飾り付けをする等、作る楽しさを味わう
11	市民交流センター	本のたんてい	12月19日～ 1月30日	-	市民図書館	幼児・小学生	48	〈冬休み企画〉読書への興味関心を深めるための絵本と読み物からのクイズ
12	市民交流センター	おはなしびっくり箱 『鬼とあそぼ！』	2月20日	1	市民図書館	幼児・小学生 親子	33	ボランティア団体による新春向け朗読会
13	市民交流センター	ぴよぴよひなまつり おはなし会	3月2日	1	市民図書館	幼児 親子	6	模造紙で作った手作り着物を使った変身あそび
14	市民交流センター	おはなし火ようび	毎週火曜日	24	市民図書館	幼児・親子	55	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどでお話の楽しさを伝えるための親子向けのおはなし会
15	市民交流センター	おはなしびっくり箱 「ちっちゃな絵本の部屋」	毎月1回 (第3金曜日)	6	市民図書館	幼児・親子	42	ボランティアによる毎月テーマに沿って選んだ絵本の読み聞かせと小道具を使った親子向けのおはなし会

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
16	市民交流センター	手のひらの会のおはなし会	毎月1回 (第4土曜日)	7	市民図書館	幼児・小学生 親子	38	ボランティアによる紙芝居を楽しむおはなし会
17	市民交流センター	びよびよおはなし会	毎月1回	8	市民図書館	乳児・親子	66	子育て支援センターとの連携による0歳児向けの絵本の読み聞かせとわらべ遊びのおはなし会
18	市民交流センター	えほんデビュー事業	毎月1回	9	保健センター	7か月健康相談親子	192	7か月の赤ちゃんにはじめての絵本を贈る
19	市民交流センター	手品おじさんとあそぼう！	毎月1回	9	市民図書館	幼児・小学生 親子	43	ボランティアによる簡単な手品
20	市民交流センター	紙でふしぎを作ろう	毎月1回	8	市民図書館	幼児・小学生 親子	43	ボランティアによる図書館資料を活用した紙工作
21	市民交流センター	おはなしばんどらのおはなし会	年6回	5	市民図書館	幼児・小学生 親子	14	ボランティアによるパネルシアター、絵本、紙芝居、素話等を楽しむおはなし会
22	市民交流センター	お話やびいかあぶう	-	-	市民図書館	幼児・小学生 親子	-	ボランティアによる素話(すばなし)の会

(2) 女性教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	女性セミナー	6月～3月	9	エस्प	市内在住女性	延 298	まちの歴史、心身の健康、女性と法律等の学習を通して教養を高め、女性の自己表現及び地域の振興に寄与する

(3) 少年教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	子ども向けパソコン開放事業	5月～3月	-	エस्प	幼児～小学生	82	クイズやお絵かきソフトを使って楽しみながらパソコンに親しむ環境を提供する
2	生涯学習センター	ワークショップ__おもしろ創	5月～3月	10	エस्प	小学生～大人	330	身近な素材から作る楽しみ、作って遊ぶ楽しみを伝える
3	生涯学習センター	?の森展示事業	5月～3月	5	エस्प	小学生～	-	子どもから大人まで、世の中の動きや不思議なことを体感できるように、様々な情報を提供する
4	生涯学習センター	本に親しむワークショップ	5月～3月	4	エस्प	幼児～	52	新しい本のお出会いと読書の楽しさを伝える
5	生涯学習センター	ワークショップ__子ども向け	5月～3月	58	エस्प	幼児～小学生	169	様々な体験を通し、子どもたちの発見や創造性を養う
6	生涯学習課	小学生スポーツ教室	5月～3月	45	塩釜ガス体育館他	小学1～4年生	1,246	学校の授業で行わない軽スポーツなどを行い近隣小学校の児童との友達作りやコミュニケーションを図る
7	市民交流センター	子ども映画会	7月～3月 (毎月第2・3土曜日)	27	視聴覚室	幼児・小学生 親子	124	図書館AV資料を活用した子どものための映画会

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
8	市民交流センター	「夏休みおすすめブックリスト」作成・配布	7月	-	市民図書館	小学生～高校生	-	夏休み中の読書案内としてリストを作成し市内小中学校、高等学校に配布する
9	生涯学習課	ジュニア・リーダー初級研修会	7月4日 7月5日	2	公民館 浦戸ブルーセンター	ジュニア・リーダー	8	地域における子ども会等の支援やボランティア活動に積極的に寄与する
10	生涯学習センター	仙台市天文台移動天文車ベガ号による天体観望会	8月4日	1	エस्प	親子	35	天体観測を親子で楽しみ、星座や天体に興味関心をもってもらおう
11	生涯学習課	二市三町合同歴史体験「縄文土器づくり」	8月29日	1	利府町公民館	小学生親子	親子21組 54人	ものづくりを通して、古代人の生活の知恵を学ぶことを目的とする
12	生涯学習課	しおがま“何でも”体感団	8月～11月	4	塩竈市内	市内小学校4～6年生	113	地域の学習資源を利用した体験活動や交流をとおして、自分たちが住むまちの生活・文化・風土をより深く理解する
13	生涯学習センター	本のちよつと	8月～3月	8	エस्प	幼児～大人	45	ことば遊びや絵本をギターの音色とともに楽しむ
14	生涯学習センター	おはなしばんどらのおはなし会	8月～3月	4	エस्प	親子	51	絵本、パネルシアター、エプロンシアター、すばなし、大型紙芝居、手遊びなどを楽しむ
15	市民交流センター	夏休みに映画をみよう！ 冬休みだ！映画をみよう！ 春休みだ！映画をみよう！	8月24日 12月25日 3月24日	3	視聴覚室	幼児・小学生 親子	49 (3/24は中止)	〈夏・冬・春休み企画事業〉幼児と小学生向けのビデオ上映会
16	市民交流センター	小学生施設見学	10月2日 11月7日 11月13日 12月6日	4	市民図書館	小学生	253	小学生（2学年）の市民図書館施設見学
17	生涯学習センター	宇宙の教室atエस्प～親子で楽しく実験しよう！～	10月18日 11月3日	2	エस्प	小学生親子	42	様々な実験を通して親子のコミュニケーションを図る
18	生涯学習センター	地域学校協働活動推進事業 おやこdeキッチン～おいしい食のワークショップ～	10月25日 11月22日	2	エस्प 公民館本館	小学生親子	56	食に関わる体験や学びの場を通して親子のコミュニケーションを深める
19	市民交流センター	読書週間事業ブックリスト・作成配布（YA）	10月	-	市民図書館	中高生	-	読書週間向けにリストを作成し市内中学・高校に配布。また館内にコーナーを設け、イチオシ本のポップを作成して紹介する
20	生涯学習課	塩竈市総合体育大会柔道の部	11月8日	1	塩釜ガス体育館	幼児・小中学生・一般	46	塩竈柔道協会会長杯争奪無・有段者柔道大会
21	生涯学習課	二市三町ジュニア・リーダー交流会	12月13日	1	七ヶ浜町生涯学習センター	ジュニア・リーダー	JL2 (塩竈)	子ども会活動等の地域に求められるジュニア・リーダーとしての資質の向上、及び二市三町の交流と連携強化を図る
22	市民交流センター	「プクちゃんに教えて ぼくの夢、わたしの夢」児童書フロア展示	11月15日～ 12月27日	1	市民図書館	小学生～高校生	-	教育フェスティバルの市民図書館ブース、ならびに移動図書館プクちゃん号見学に訪れた児童・生徒に各自の夢を自由記載してもらい、市民図書館児童書コーナーに掲示

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
23	市民交流センター	春休み子ども映画会「ペット2」	3月25・26日	4	遊ホール	幼児・小学生・親子	119	映画上映会
24	市民交流センター	「プクちゃんのみんなにおしえて」	常時	-	市民図書館	幼児小学生	-	子どもたちから自分の大好きな1冊の本や教えたい情報を募集し、コーナーで紹介する
25	市民交流センター	中学生職場体験	-	-	市民図書館	中学生	-	中学生（2学年）の市民図書館職場体験

(4) 青年教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	勤労者カレッジ	7月～3月	62	公民館本館	市内在住・在勤の18歳以上の男女（高校生は除く）	延 321	勤労者の積極的な自己啓発と中高年齢層に学習する機会を提供し、会員相互の交流を図る
2	市民交流センター	貴重書庫収蔵資料の一部展示「旅と鉄道」	8月1日～8月30日	-	市民図書館	市民	130	市民図書館3階ショーケースにて、貴重書庫資料の一部を展示
3	市民交流センター	図書館さんぽ	9月17日 10月20日 11月12日	3	視聴覚室	市民	97	図書館の所蔵する視聴覚資料を鑑賞し、併せて図書資料を紹介する
4	市民交流センター	貴重書庫収蔵資料の一部展示「本草綱目にみる怪異」	10月1日～10月30日	-	市民図書館	市民	130	市民図書館3階ショーケースにて、貴重書庫資料の一部を展示
5	市民交流センター	貴重書庫収蔵資料の一部展示「俳句色々」	1月5日～1月30日	-	市民図書館	市民	115	市民図書館3階ショーケースにて、貴重書庫資料の一部を展示
6	生涯学習課	令和2年塩竈市成人式	1月10日	2	塩釜ガス体育館	新成人	372	国民の祝日に関する法律の定める「成人の日」に際し、新成人に「おとな」としての自覚を促すとともに、その門出にあたり青年の前途を祝い励ます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回に分けて開催
7	市民交流センター	リサイクル市	3月17日	1	市民図書館	市民	21	保存年限の過ぎた雑誌を一般に提供する

(5) 成人教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	ワークショップ__大人向け	5月～3月	13	エスパ	成人以上の市民	33	さまざまな材料を使ったワークショップの提供と参加者相互の交流を図る
2	生涯学習センター	ワークショップ__ふれあい創ing	5月～3月	4	エスパ	小学生～大人	11	集まった人がお互いのアイディアや技を持ち寄り、学びあい交流をする
3	生涯学習センター	公民館教室	7月～3月	163	公民館本館	市民	延 1218	一般教養を学習する初心者向け講座（華道、煎茶道、料理、着物着付・礼法、陶芸、絵画、日本画、書道、民謡の9講座）
4	生涯学習課	みんなで体力測定	10月	1	塩釜ガス体育館	一般、高齢者	5	一般、高齢者向け体力測定

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
5	生涯学習センター	公民館短期講座	11月～12月	5	公民館本館	65歳以上の方	15	男性も自分で袴の着付けまでできるように着物を着るお正月に向けて身に付けてもらうことを目的に開催
6	生涯学習課	塩竈学問所講座	2月21日	1	エスパ	市民	62	「石材から読み解く塩竈の歴史」と題し、講演会を行った
7	生涯学習課	3B体操教室	年間	16	塩釜ガス体育館	一般成人	926	ベル・ベルダーを利用した運動
8	生涯学習課	からだ改善エクササイズ	年間	19	塩釜ガス体育館	一般成人	65	運動な苦手な方も身体の正しい使い方をやさしく学ぶ

(6) 高齢者教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	千賀の浦大学	6月～3月	10	エスパ	65歳以上の方	延 528	高齢者を対象とした生涯学習で、健康、生きがい、社会情勢などを幅広く学習する
2	市民交流センター	スマートフォン入門講座	9月23日～9月25日	1	視聴覚室	高齢者	9	スマホの基本操作からアプリの使い方までを学ぶ講座
3	市民交流センター	スマホアプリ講座	10月21日～10月23日	1	視聴覚室	高齢者	10	グーグルマップ・LINE・キャッシュレスアプリを学ぶ講座
4	市民交流センター	スマートフォン入門講座	11月25日～11月27日	1	視聴覚室	高齢者	10	スマホの基本操作からアプリの使い方までを学ぶ講座
5	市民交流センター	ワード入門講座	1月26日～1月28日	1	視聴覚室	高齢者	10	ワードの基本操作を学ぶ講座
6	市民交流センター	タブレット活用講座	2月25日～1月26日	1	視聴覚室	高齢者	10	インターネット検索・アプリ機能を学ぶ講座
7	市民交流センター	はじめてのスマホ講座	3月12日	1	視聴覚室	高齢者	11	スマホの操作体験講座
8	生涯学習課	シニアスポーツ教室	年間	8	塩釜ガス体育館他	55歳以上	389	年間を通じてニュースポーツ等を行い、健康維持や仲間とのコミュニケーションを図る

(7) 芸術文化

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	サロンにおけるアートライブラリ機能	4月～3月	—	杉村惇美術館	一般	—	近現代美術に関する資料を中心に閲覧できる他、年2回ほど企画展などの美術館活動にあわせて書籍のコーディネートを行い、選書のテーマなどを表示しPRする
2	生涯学習センター	オンライン版こども探偵事務所 指令17	4月15日 5月3日 5月16日	3	杉村惇美術館	小学生	11	こどもたちの視点で美術館を巡り、作品や対象物（モチーフ）を観察、知性や感性に響かせる機会をつくる、こどものための美術館ツアー。ウェブ会議ツール「zoom」を活用し実施

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
3	生涯学習センター	まちのきおくをあつめる、かたる「昭和のしおがまーあの頃の町並みからー」	4月16日 ～ 6月23日	1	壱番館1階 北側窓、 マリンロード	一般	—	市民が撮影した昭和50年以降の塩竈の写真を中心とした、町のその変化を紹介する写真作品を、屋外で鑑賞できる2箇所にて展示
4	生涯学習センター	アートギャラリー 展示開放事業	5月～3月	18	エスプ	市民	-	広く市民に写真・絵画・その他の作品を展示できる場を提供し、また、来館者が作品にふれる機会を提供する
5	生涯学習センター	まちのきおくをあつめる、かたる「昭和のしおがまーあの頃の町並みからー」	5月19日 ～ 6月21日	1	—	一般	220	市民が撮影した昭和50年以降の塩竈の写真を中心としたウェブサイトでのオンライン写真展
6	生涯学習センター	カラフルCoppaでカタチをつくろう！	5月19日	1	杉村惇美術館	小学生	22	若手アーティスト支援プログラムVoyageの展示作家である彫刻家・佐野美里氏がワークショップの講師となり、彫刻の制作時にでてくる楠の木っ端を材料に、児童たちに制作意欲と楽しみを届けた
7	生涯学習センター	墨画講座2020 はじまり編(初級) 1学期	6月～8月	8	杉村惇美術館	一般	33	講師に墨画家・一関恵美氏を招き、初心者でも楽しみながら墨画を学ぶ
8	生涯学習センター	墨画講座2020 スタディ編(中級) 1学期	6月～8月	8	杉村惇美術館	一般	53	講師に墨画家・一関恵美氏を招き、より創作を深めながら墨画を学ぶ
9	生涯学習センター	学芸員による絵画指導	6月・7月 ・1月	6	杉村惇美術館	学生	229	東北芸術工科大学美術科洋画コースの学生の演習授業に、学芸員の松山が講師として加わり、指導を行う
10	生涯学習センター	エスプコンサート Domenica(ドメニカ)	7月12日 9月6日 10月11日 11月1日 11月28日 12月6日 1月17日 2月14日	8	エスプ	一般	490	広く音楽活動を行っている方に活動の場を提供し、来館者にも様々なジャンルの音楽を気軽に親しんでもらう
11	生涯学習センター	ワークショップ 「明日を、こしらえる」	7月26日 9月27日	2	杉村惇美術館	一般	35	本企画では、参加者がテーマに合わせて選書された書籍の中から、1小節を抜粋し、参加者それぞれが選んだことばを自由にカラージュシ(つなぎあわせ)、ことばと向き合う
12	生涯学習センター	シネマ談話室	7月31日	1	杉村惇美術館	一般	10	ジム・ジャームッシュ監督初のゾンビ映画『THE DEAD DON'T DIE』を切り口に、ゾンビ映画や過去のジャームッシュ映画について語り合う
13	生涯学習センター	こども探偵事務所 指令18	8月15日 8月19日	2	杉村惇美術館	小学生	15	杉村惇画伯がよく描いたモチーフの一つ「マリオネット」に関連し、ひもを引っ掛けて手足を動かす紙製操り人形の「ハンベルマン人形」を制作

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
14	生涯学習センター	墨画講座2020 はじまり編(初級) 2学期	9月～12月	8	杉村惇美術館	一般	15	講師に墨画家・一関恵美氏を招き、初心者でも楽しみながら墨画を学ぶ
15	生涯学習センター	墨画講座2020 スタディ編(中級) 2学期	9月～12月	8	杉村惇美術館	一般	47	講師に墨画家・一関恵美氏を招き、より創作を深めながら墨画を学ぶ
16	生涯学習センター	墨画講座2020 一関恵美 墨画展 連	9月16日 ～ 10月18日	1	杉村惇美術館	一般	332	定期講座「墨画」の講師の一関恵美氏による新作をまじえた全紙6枚連作による連を展示した作品展
17	生涯学習センター	2020年度 美術鑑賞プログラム	9月17日 11月17日	2	杉村惇美術館	小学生	37	市内小学5年生を対象に、杉村惇画伯の絵画をはじめとする芸術作品の鑑賞を通し、児童の豊かな感性を育むことを目的に、当館にて美術鑑賞の機会を提供、自由鑑賞時間を設けての作品鑑賞
18	生涯学習センター	ART or TREAT ～仮装で菓子めぐり～	10月17日	1	杉村惇美術館 本町通り商店街	一般	99	アートの名作等に仮装して地元商店街をめぐり、お菓子をもらいながら街歩きを楽しむイベント
19	生涯学習センター	こどもと伝える 海とみなとまちの風景展	10月24日 ～ 11月1日	1	杉村惇美術館	小・中学生	242	「海とみなとまち」をテーマとした小中学生対象の絵画コンクール
20	生涯学習センター	こどもと伝える 海とみなとまちの風景展 表彰式	10月25日	1	杉村惇美術館	小・中学生	58	風景展受賞者への表彰式
21	生涯学習センター	塩竈フォトフェスティバル2020+2021 オンラインクロストーク	10月29日 2月5日 2月27日	3	—	一般	—	2020年3月に開催予定だった塩竈フォトフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の流行により延期となったが、2022年の開催へと繋げるため、平間至氏や過去の大賞受賞者等によるオンラインクロストークを実施
22	生涯学習センター	第73回塩竈市美術展	11月10日 ～ 11月15日	1	エスパ	一般	890	美術展に出展された作品(日本画・洋画・書道)132点を展示
23	生涯学習センター	角市×キノモノイトモノそしてネコノモノ×暮らしの市with 飛びだすビルド!のワークショップ	11月14日 11月15日	2	杉村惇美術館 本町商店街 (宮町～本町エリア)	一般	1,581	〈知恵と工夫で暮らしを彩る〉ことをテーマにしたマーケット。飲食、物販、ワークショップなど合計37の催物が参加し、地域を盛り上げた
24	生涯学習センター	令和2年度特別企画展 「杉村惇作品展 存在と空間の伝説～静寂の韻律～」	11月21日 ～ 1月17日	1	杉村惇美術館	一般	608	杉村惇画伯が重ねてきた工夫と努力の軌跡を示すスケッチの数々と油彩作品を、「静寂」をテーマとして展示する
25	生涯学習センター	塩竈市立第一中学校 総合学習講座 「うしおの教室」 ちぎり絵作品展示	12月4日 ～ 1月31日	1	杉村惇美術館	一般	19	塩竈市立第一中学校1年生の総合学習「うしおの教室」で制作された生徒のちぎり絵作品19点を展示
26	生涯学習センター	令和2年度特別企画展 関連企画 「静寂の韻律」 リモートギャラリートーク	12月5日	1	杉村惇美術館	一般	33	コロナ禍における一つの観覧のアプローチとして、「Zoom」のオンラインミーティング機能を活用したギャラリートーク

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
27	生涯学習センター	ESP DANCE PES 2020	12月18日 ～ 12月25日	1	—	市民	78	第9回を迎えるダンスイベント。今年は映像審査による開催。ダンススタイルは自由。11チームがエントリー
28	生涯学習センター	こども探偵事務所 指令20	12月19日	1	杉村惇美術館	小学生	22	杉村画伯自らが顔部分を制作し、作品にも数多く描いた「マリオネット人形」を制作した
29	生涯学習センター	鶴田美奈子CDコンサート“もうひとつの”ピアノコンサート～おかげさまで10周年～	12月25日	1	エस्प	一般	56	新型コロナウイルス感染症の影響でご本人の来日が困難になったため、写真とCD音源を合わせて鶴田さんが編集した映像を公開するという形でコンサートを行った
30	生涯学習センター	令和2年度特別企画展 関連企画 「flower art museum ～絵画の中の花を組 む～」	1月17日	1	杉村惇美術館	一般	11	杉村惇作品を鑑賞し、そのイメージをフラワーアレンジで表現してみるワークショップ
31	市民交流センター	しおがま・みんなの コンサートVOL.1 ～注文の多い料理店～	1月18日	1	遊ホール	市民	155	地元出身の音楽家、大浦智弘氏による朗読コンサート
32	生涯学習センター	若手アーティスト支援 プログラムVoyage かんのさゆり・菊池 聡太朗展 「風景の練習 Practicing Landscape」	2月6日 ～ 3月28日	1	杉村惇美術館	一般	581	写真家・かんのさゆり、建築／美術作家・菊池聡太朗の二人の若手作家を紹介
33	生涯学習センター	「風景の練習 Practicing Landscape」ギャラ リートーク	2月13日	1	杉村惇美術館	一般	15	出展作家である写真家・かんのさゆり氏、建築／美術作家・菊池聡太朗氏による作品解説等アーティストトーク
34	市民交流センター	映画鑑賞事業 「あの日のオルガン」	2月20日	1	遊ホール	市民	180	映画上映会
35	生涯学習センター	「風景の練習 Practicing Landscape」風景を考 えてみるイベント 「歩行」	2月23日	1	杉村惇美術館	一般	14	出展作家である写真家・かんのさゆり氏、建築／美術作家・菊池聡太朗氏とともに視点を共有しながら塩竈を歩き、そこで出会った素材をもとに風景について考えてみる企画
36	生涯学習センター	「風景の練習 Practicing Landscape」クロス トーク 五十嵐太郎×かんの さゆり×菊池聡太朗	2月25日	1	—	一般	—	展覧会開催に向けて、五十嵐太郎氏（東北大学大学院教授・建築史家・建築批評家）をお招きして行われたクロストーク
37	生涯学習センター	若手アーティスト支援 プログラム Voyage2021 大久保雅基・佐竹真 紀子展 フィールドワーク	3月3日	1	浦戸諸島	出展作家等	10	Voyage2021出展作家である作曲家・大久保雅基氏、美術作家・佐竹真紀子氏の塩竈リサーチを目的に、つながる湾プロジェクトによる浦戸散策に同行し、浦戸諸島にてフィールドワークを行った
38	市民交流センター	歌とピアノによる音 楽アウトリーチ（菅 野潤）	3月4・5日	3	市内小・中 学校	小・中学生	422	菅野潤氏と若手音楽家による訪問コンサート

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
39	市民交流センター	東日本震災十周年復興記念 しおがま音楽エール～春を告げるコンサート～	3月6日	1	遊ホール	市民	190	世界的に活躍する地元出身の音楽家、菅野潤氏と若手音楽家によるクラシックコンサート
40	生涯学習センター	アーティストとJUNBIサポーターによる歴史的建造物リサーチプログラム「勝画楼の記憶から」	3月13日～ 3月31日	1	旧亀井邸 老番館一階 北側窓	一般	246	Voyage過去出展作家2名ならびにJUNBIサポーターと協働して勝画楼をリサーチし、人々の記憶を陶芸や絵画等で表現したものを市内2箇所で開催した
41	生涯学習センター	「風景の練習 Practicing Landscape」クロストーク 畠山直哉×かんのさゆり×菊池聡太郎	3月14日	1	杉村惇美術館	一般	29	都市や自然に写真を通じて向き合い続ける畠山直哉氏をお招きし、刻々と移り替わっていく現代の風景について語り合うクロストーク
42	生涯学習センター	勝画楼見学会&プロジェクトメンバーによる勝画楼調査報告会	3月20日	1	勝画楼、旧亀井邸、老番館一階北側窓展示、杉村惇美術館	一般	23	アーティストとJUNBIサポーターによる歴史的建造物リサーチプログラム「勝画楼の記憶から」の関連イベント

(8) 生涯スポーツ

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習センター	エスポホール開放事業	5月～3月	—	エスポ	市民	3,033	体力づくりや健康増進のためにバドミントンと卓球用にホールを開放（今年度は卓球のみ）
2	生涯学習課	トレーニング講座	6月～10月 11月～3月	23	塩釜ガス 体育館	一般成人	85	体幹・筋力トレーニング・有酸素運動
3	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 パークゴルフの部	6月26日	1	おおひら万 葉パークゴ ルフ場	一般	43	第119回月例会秋季大会
4	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 グラウンド・ゴルフ の部	7月29日	1	清水沢 グラウンド	一般	57	塩竈市グラウンド・ゴルフ協会長杯大会
5	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 スポーツウェルネス 吹矢の部	9月13日	1	塩釜ガス 体育館	小学生・一般	17	スポーツウェルネス吹矢大会
6	生涯学習センター	ダンスクラブ応援事業	10月～3月	—	公民館本館	一般	延 351	トレーニングミラーを使用する団体を練習場所の無料貸し出しなどで応援するもの
7	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 ペタンの部ペタンク 投げ合い大会	10月2日	1	清水沢 グラウンド	一般	14	投げ合い大会
8	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 太極拳の部	10月5日 ～26日	4	塩釜ガス 体育館	一般	42	太極拳無料教室
9	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 軟式野球の部	10月11日～ 11月1日	1	清水沢グラ ウンド他	一般	160	第35回秋季野球大会
10	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 ソフトテニスの部	10月31日	1	塩釜ガス 体育館	一般	94	第32回塩竈市長杯ソフトテニス大会

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
11	生涯学習課	塩竈市総合体育大会 バドミントンの部	11月18日	1	塩釜ガス 体育館	一般女性	30	第32回レディースカップバ ドミントン大会
12	生涯学習課	塩竈市スポーツ振興 事業	2月7日	1	塩釜ガス 体育館	小学生、一般	117	ニュースポーツ アジャタ 交流大会
13	生涯学習課	アクアピクス	年間	34	塩竈市温水 プール	16歳以上	236	音楽に合わせて水中での運 動
14	生涯学習課	親子ふれあいスポー ツ教室	年間	23	塩釜ガス 体育館	1～4歳までの 親子	648	親子体操・ボール運動・ト ランポリン
15	生涯学習課	家族みんなでスポー ツDAY	年間	5	塩釜ガス 体育館	市民	553	トランポリン・バドミント ン・ミニゲーム等
16	生涯学習課	ボールで健康教室	年間	19	塩釜ガス 体育館	一般成人	201	ストレッチ・ボール運動
17	生涯学習課	水中運動教室	年間	382	塩竈市温水 プール	16歳以上	672	道具などを使用し、水の抵 抗を利用しながらの水中で の運動
18	生涯学習課	ヨーガ教室	年間	70	塩竈市温水 プール	16歳以上	504	心身のバランスと柔軟性を 高める

(9) 一般教育

No.	担当課	事業名	期日又は期間	回数	実施場所	対象者	人数	内容
1	生涯学習 センター	ワークショップ_子ど もから大人向け	5月～3月	15	エस्प	市民	105	新しい発見や創造性を養う ワークショップの提供
2	生涯学習 センター	しおがま☆ (ほし) を見る会	11月8日	1	エस्प	市民	7	天体観測を通じて宇宙の不 思議に触れ、天体への興味 や関心を高める機会を提供 する
3	生涯学習課	まちづくり・しおがま 出前講座	随時	80	市内各所	市民	2,041	「市民が主役のまちづく り」を進めていくために、 塩竈のことを市民により深 く理解してもらう講座を提 供する
4	生涯学習課	障がい者スポーツ教 室	年間	1	塩釜ガス 体育館	障がい者等	17	卓球バレー、カローリン グ、ガラッキー



3. 塩竈市の生涯学習関連施設の概要及び利用実績

施設名	所在地 (電話・FAX)	開館時間
ふれあいエスプ塩竈 平成10年7月竣工 床面積2,861m ² 1,491,875千円 	〒985-0036 塩竈市東玉川町9番1号 TEL (022) 367-2010 FAX (022) 365-3741	(平日)10時～18時 (休日)10時～17時 貸館・1階は21時まで
塩竈市公民館 昭和51年11月竣工 床面積2,381m ² 347,960千円 	〒985-0036 塩竈市東玉川町9番1号 TEL (022) 365-3341 FAX (022) 365-3342	9時～21時
塩竈市公民館本町分室 及び杉村惇美術館 昭和25年12月竣工 床面積1,465m ² 5,520千円(公民館) 18,000千円(美術館) 平成26年11月 美術館開館 	〒985-0052 塩竈市本町8番1号 TEL (022) 362-2555 FAX (022) 794-8873	9時～21時 美術館は10時～ 17時
塩竈市民図書館 平成2年11月竣工 床面積2,521m ² 保留床取得費 1,349,450千円 工事費 988,600千円 (費用に遊ホール・視聴覚センター含) 	〒985-0052 塩竈市本町1番1号 (老番館3、4階) TEL (022) 365-4343 FAX (022) 365-4100	10時～18時 土日は17時まで
塩竈市民交流センター 平成2年11月竣工 床面積1,932m ² 	〒985-0052 塩竈市本町1番1号 (老番館5階) TEL (022) 365-5000 FAX (022) 365-4100	9時～21時 月曜日は17時まで
塩釜ガス体育館 昭和61年7月竣工 床面積7,291 m ² 1,800,000千円 	〒985-0075 塩竈市今宮町9番1号 TEL (022) 362-1010 FAX (022) 362-1099	9時～21時 日・祝祭日は 17時まで
塩竈市温水プール(ユープル) 平成8年11月竣工 床面積1,312m ² 618,500千円 	〒985-0006 塩竈市杉の入裏39番173号 TEL (022) 363-4501 FAX (022) 366-0281	9時～21時 日曜・休日は 17時まで

休館日	施設の概要 (定員等)		利用実績		
				(令和元年度)	(令和2年度)
毎月曜日 祝日 月末 年末年始 特別整理期間 ※こどもの日(5/5)、 文化の日(11/3)は開館	ホール 学習室1 学習室2 長井勝一漫画美術館 情報広場 ? (はてな)の森 本の森 創作室 アートギャラリー サウンドスタジオ 空中庭園	(287人) (50人) (20人) (PC5台) (1,306㎡)	入館者 蔵書 雑誌(102タイトル) 情報ソフト(CD-ROM) 資料貸出者 貸出冊 情報広場PC利用者 貸館 スタジオ登録 ボランティア活動者	181,957人 19,866冊 2,663冊 - 10,247人 20,471冊 4,978人 730件 861グループ 577人	115,142人 20,481冊 2,993冊 - 5,756人 17,648冊 1,185人 497件 862グループ 266人
年末年始	大会議室 大会議室 和室 図書室 視聴覚室 調理室 談話室	(250人) (75人) (40人) (70人) (45人) (20人) (20人)	利用件数 利用者数	2,710件 50,696人	1,823件 22,630人
年末年始	大講堂 講習室 美術室 館	(250人) (75人) (40人)	(公民館) 利用件数 利用者数 (美術館) 利用者数	1,327件 26,447人 24,600人	1,056件 13,629人 13,629人
毎月曜日 月末 祝日 特別整理期間 年末年始	一般開架コーナー 子どもの本コーナー AV・ヤングアダルト タイムシップ塩竈 視聴覚センター マルチ学習車 インターネットコーナー	 (1台) (PC5台)	蔵書 新聞 雑誌 視聴覚資料 障害者サービス用資料 貸出冊 貸出者 (うちマルチ学習車利用)	235,579冊 12紙 198タイトル 15,450点 1,683点 145,386冊 41,132冊 (2,675人)	237,900冊 12紙 196タイトル 15,557点 1,745点 125,354冊 32,745冊 (2,225人)
祝日の翌日 年末年始	遊ホール 会議室 和室 スタジオ 視聴覚室	(191席) (3室) (2室) (休館中)	遊ホール 会議室 和室 スタジオ 視聴覚室	18,503人 8,555人 3,982人 1,231人 2,170人	3,666人 4,827人 1,683人 9人 920人
毎火曜日 年末年始	第一競技場 第二競技場 トレーニング室 幼児体育室		利用者数	119,921人	68,888人
毎火曜日 年末年始	25mプール 歩行プール 採暖室 軽運動場	(7コース 水深1.2~1.4m) (10m×2.7m、水深0.6m)	施設利用者 プール 軽運動場	34,695人 31,444人 3,251人	27,766人 25,966人 1,800人

4. 生涯学習関連施設の利用状況

■ 第一小学校多目的ホール利用状況

年度別利用状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
利用者数	2,323	2,481	3,038	2,399	2,384	2,716	2,766	2,117	0	△2,117
利用件数	241	224	258	205	208	229	229	196	0	△196
1件当たりの平均利用者数	9	11	12	12	11	12	12	11	0	△11

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三密回避の必要から第一小学校多目的ホールは教室として活用され、一般開放は行わなかった。

■ 市民交流センター（遊ホール）利用状況（令和元・2年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	元年度	12	12	7	10	16	11	24	19	16	7	7	1	142
	2年度	5	0	1	1	14	14	16	7	16	10	6	33	123
人数	元年度	1,147	1,122	1,385	2,115	1,338	1,994	2,860	2,216	2,429	951	766	180	18,503
	2年度	133	0	20	20	288	219	398	502	822	469	194	601	3,666

主な利用形態（令和2年度）

利用形態	利用回数
唄・コーラス発表会	4
日本舞踊・バレエダンス発表会	8
演劇（ミュージカル含む）発表会	10
吹奏楽・バンド等発表会	3
ピアノ演奏会	18
講演会・セミナー	3
映画上映会・寄席	3

■ 体育館利用状況（令和2年度）

区分	一般開放		貸切使用	合計	開放日数	1日の平均利用
	小中高生	一般				
利用人数	17,230	2,458	51,658	68,888	282	244人/日

※ 身体障害者・介護者利用 1,032人は一般に含む

種目別利用状況（一般開放）

種目	利用人数	割合
トレーニング	8,412	49.4%
バドミントン	3,506	20.6%
卓球	2,440	14.3%
硬式・ソフトテニス	1,011	5.9%
バスケットボール	885	5.2%
バレーボール	395	2.3%
ランニング	291	1.7%
バウンドテニス	64	0.4%
フットサル	0	0.0%
その他	35	0.2%
合計	17,039	100.0%



■ 塩竈市温水プール「ユープル」利用状況

プール（令和2年度）

区分	一般開放			貸館使用	合計	開放日数	1日の平均利用
	小中学生	高校生	一般				
利用人数	15,632	1,466	382	10,334	31,444	251	103人/日

※ 身体障害者・介護者・幼児利用 1,488人は一般に含む

軽運動場（令和2年度）

区分	一般開放			貸館使用	合計	開放日数	1日の平均利用
	小中学生	高校生	一般				
利用人数	935	16	14	865	1,800	240	8人/日

※ 身体障害者・介護者・幼児利用 126人は一般に含む

■ 学校開放施設利用状況（令和2年度）

開放校	体育館		校庭	
	件数	人数	件数	人数
第一小学校	64	786	—	—
第二小学校	373	7,582	—	—
第三小学校	282	6,728	164	3,822
月見ヶ丘小学校	257	3,656	—	—
杉の入小学校	293	4,665	162	2,930
玉川小学校	149	2,241	—	—
第二中学校	144	2,923	1	80
第三中学校	289	3,393	0	0
玉川中学校	174	2,197	52	2,620
合計	2,025	34,171	379	9,452

■ その他のスポーツ施設利用状況（令和2年度）

施設名	件数	人数
月見ヶ丘スポーツ広場	169	4,503
清水沢近隣公園グラウンド	355	16,306
新浜公園グラウンド	143	11,146
二又スポーツ広場	540	22,170
中の島緑地公園テニスコート	123	1,836
玉川中学校ナイター施設	51	2,540
伊保石スポーツ広場	88	2,718
合計	1,469	61,219

5. 塩竈市の文化財

指定別	種 別	指定年	名 称	所有地・所有者 (管理者)	指定番号	
国指定	工 芸 品	明治 42 年	太 刀 銘 来 国 光	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	工 芸 品	42	太 刀 銘 雲 生	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	特別名勝	昭和 27 年	松 島	塩竈市、東松島市、七ヶ浜町、松島町、利府町 (宮城県)		
	天然記念物	62	鹽竈神社の鹽竈ザクラ	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	建 造 物	平成 14 年	鹽 竈 神 社	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	名 勝	26	おくのほそ道の風景地・籬が島	新浜町 1-10 番地先 (鹽竈神社)		
県指定	天然記念物	昭和 45 年	鹽竈神社のタラヨウ樹	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	無形民俗	54	鹽竈神社藻塩焼神事	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	工 芸 品	54	伊達家歴代藩主奉納糸巻太刀	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
	有形民俗	60	竈 神 面	一森山 1-1 (鹽竈神社)		
市指定	建 造 物	昭和 38 年	志 波 彦 神 社	一森山 1-1 (鹽竈神社)	第 1 号	
	史 跡	44	桂 島 貝 塚	桂島字台 41-3 及び 42-4 (塩竈市長)	第 3 号	
	有形民俗	51	四 口 の 神 釜	本町 6-1 (鹽竈神社)	第 4 号	
	天然記念物	51	老 杉 (御 神 木)	一森山 1-1 (鹽竈神社)	第 5 号	
	工 芸 品	51	銅鉄合製燈籠(文化燈籠)	一森山 1-1 (鹽竈神社)	第 6 号	
	書 跡	62	寒 風 沢 造 艦 の 碑	寒風沢字湊 2-4 (寒風沢区長)	第 8 号	
	歴史資料	62	十 二 支 方 角 石	寒風沢字日和山 1 (寒風沢区長)	第 9 号	
	古 文 書	62	塩 釜 村 風 土 記	多賀城市 (個人)	第 10 号	
	古 文 書	62	宮城郡塩竈村下町組 御蔵入茶畑御物成小割帳	多賀城市 (個人)	第 11 号	
	古 文 書	62	奥 鹽 地 名 集	塩竈市 (個人)	第 12 号	
	有形民俗	平成 10 年	絵馬「鮭を運ぶアイヌ」	保管：東北歴史博物館 (寒風沢区長)	第 13 号	
	無形民俗	22	塩 竈 神 楽	塩竈神楽保存会	第 14 号	
	建 造 物	25	旧 塩 竈 市 公 民 館	本町 8-1 (塩竈市長)	第 15 号	
	古 文 書	30	東園寺碑拓本掛け軸 同 残 欠	旭町 4-1 (松巖山東園寺住職)	第 16 号	
	書跡・典籍	30	貞 享 特 令 写	一森山 1-1 (鹽竈神社)	第 17 号	
	歴史資料	30	石 燈 籠	一森山 1-1 (鹽竈神社)	第 18 号	
	建 造 物	30	勝 画 楼	宮町 6-1 (塩竈市長)	第 19 号	
	絵 画	令和 2 年	絹本着色涅槃図 (小池曲江筆) 附納箱	旭町 4-1 (松巖山東園寺)	第 20 号	
	国登録	有形文化財建造物	平成 14 年	丹六園店舗兼主屋	宮町 101 (個人)	
	国設定	ふるさと文化財の森	平成 29 年	志波彦神社鹽竈神社境内林	一森山 1-1 (鹽竈神社)	

『塩竈市文化財調査報告書』等刊行状況

第 1 集	「塩竈市清水沢横穴群調査報告書」	昭和 50 年 3 月
第 2 集	「塩竈市の文化財」	昭和 50 年 3 月
第 3 集	「杉の入裏窯跡」	平成 2 年 3 月
第 4 集	「ラッコ船『開盛丸』遺留品」	平成 3 年 3 月
第 5 集	「母子沢遺跡」	平成 13 年 3 月
第 6 集	「宮城史学第 19 号別冊 近世塩竈の町並み調査」	平成 13 年 3 月
第 7 集	「野田遺跡・矢作ヶ館跡」	平成 17 年 3 月
第 8 集	「桂島貝塚」	平成 22 年 3 月
第 9 集	「浦戸諸島発掘調査報告書Ⅰ」	平成 28 年 4 月
第 10 集	「塩竈市指定有形文化財（建造物）勝画楼調査報告書」	令和 2 年 3 月
第 11 集	「浦戸諸島発掘調査報告書Ⅱ」	令和 3 年 1 月
	・ 宮城県文化財調査報告書第 113 集：塩釜市新浜遺跡	昭和 61 年 3 月
	・ 塩竈市の文化財ガイド	平成 4 年 3 月
	・ 塩竈市の文化財ガイド 改訂版	平成 12 年 3 月
	・ 塩竈市の文化財ガイド 改訂版	平成 17 年 3 月
	・ しおがま自慢探検マップ	平成 29 年 11 月

V 資 料 編

1. 塩竈市の教育史

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
1873	明治 6年	塩竈小学校が小山代官舎跡に開校(生徒40名)
		寒風沢小学校が寒沢寺に開校 他4部落に分校
1874	7	志波彦神社が岩切から鹽竈神社に遷宮される
1875	8	石浜に寒風沢小学校の枝校が創設
1885	18	石浜高等小学校, 同桂島分教場となる
1892	25	塩竈尋常高等小学校が吉津分校を廃止
1898	31	公立学校に校医を置く
1899	32	寒風沢小学校が湊地区に移る
1907	40	石浜分校が寒風沢尋常小学校から独立開校
1909	42	鹽竈神社の太刀2振が旧国宝 (のち重要文化財) に指定
1911	44	塩竈商業補習学校が開校
1912	45	塩竈女子実業補習学校が開校
1917	大正 6年	塩竈町立図書館が開館
1919	8	塩竈町教育会設立
1922	11	塩竈で初の新聞が発行
1925	14	第二尋常高等小学校が一小から分離独立
1929	昭和 4年	塩竈実科高等女学校 (のちの宮城県塩釜女子高等学校) が開校
1930	5	上の原運動場(300mトラック、野球場) が完成
1931	6	北日本中学校水上選手権大会を開催
1935	10	第三尋常小学校が開校(906名)、青年学校が開校
1936	11	塩竈プール(尾島町) が開場
1938	13	志波彦神社社殿が完成
1940	15	鹽竈神社に「御山の文庫」が開館
1943	18	塩竈中学校(現宮城県塩釜高等学校)が開校
		実科高等女学校が高等女学校に昇格
1946	21	塩竈市体育協会が発足
		第1回市民大運動会を開催、25回目まで開催
1947	22	第一中学校、第二中学校、第三中学校、浦戸中学校が開校
		高等女学校が女子高等学校に昇格
		公民館運営委員30名を公選
		第1回塩竈市美術展開催
1948	23	公民館設置条例を公布
		第1回成人を祝う式開催
		塩竈中学校が塩竈市立高等学校に昇格
		石浜小学校が浦戸小学校に合併
1949	24	塩竈市中中学校体育連盟が発足
1950	25	浦戸村が塩竈市に合併
		公民館設置及び管理条例制定

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
1951	昭和26年	社会教育委員を設置
		塩竈公民館（本町）が完成
		公民館浦戸分館（寒風沢）が開館
1952	27	教育委員会法により教育委員4氏を公選
		第7回国民体育大会が宮城、山形、福島で開催
		特別名勝「松島」が指定される（市内では浦戸諸島、越の浦・杉の入裏・新浜町の一部）
1953	28	浦戸第二小学校開校（浦戸第一小学校から分離独立）
		市公民館浦戸分館が分離独立
1954	29	全国優良公民館として文部大臣から表彰
1956	31	地方教育行政法により市長が教育委員を任命
1957	32	公民館に講堂が完成
		視聴覚教育委員会を設置
1958	33	月見ヶ丘小学校開校（第一小学校から分離独立）
1959	34	鹽竈神社が県の有形文化財に指定
1962	37	玉川中学校開校（第一中学校から分離独立）
		文化財保護条例制定
1963	38	月見ヶ丘市民プール（25m）が完成
		月見ヶ丘小学校が環境緑化コンクール全国特選を受賞
1964	39	最初の完全給食が月見ヶ丘小学校で開始（各学校順次開始し、昭和52年に全校実施）
		第三小学校が全校焼失（7箇所分散授業）
		塩竈サッカースポーツ少年団が発足
1965	40	第三小学校新校舎完成
		塩竈神社博物館開館
1967	42	第1回市民書道展
		塩釜医師会附属准看護学院開院
1970	45	塩釜高校、塩釜女子高が県立に移管
		浦戸第一小学校が中月地区に移転
		鹽竈神社のタラヨウ（多羅葉樹）が県の天然記念物に指定
1971	46	市民運動会に代わる第1回市民球技大会を開催
1972	47	視聴覚教材センターを設置
		市長部局に文化施設建設事務局を設置
		新浜町公園グラウンドを開設
1974	49	第二中学校が楓町に新築移転
		浦戸公民館（野々島）が開館
1975	50	月見ヶ丘スポーツ広場開設
		市芸術文化協会発足
1976	51	市立図書館開館
		東玉川に公民館新館完成（本町は分室に）

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
1977	昭和52年	杉の入小学校開校（二小から分離独立）
		玉川小学校開校（月見小から分離独立）
		塩竈医師会寄贈の移動図書館車「しおかぜ号」サービス開始
		青少年相談センターを開設
1978	53	玉川中学校が新築移転
1979	54	伊達家歴代藩主奉納糸巻太刀35振が県の有形文化財に指定
		鹽竈神社藻塩焼神事が県の無形民俗文化財に指定
1981	56	スポーツ振興審議会設置
		清水沢近隣公園スポーツ広場を開設
1982	57	文化体育施設建設基金創設
1983	58	杉小に第4種公認グラウンド開設
1984	59	第1回市民文化祭開催 自然教室推進事業を開始
1985	60	玉川中学校にナイター設備完成
		カマ神（竈神面）10体が県の有形民俗文化財に指定
1986	61	塩竈市総合体育館が完成
1987	62	鹽竈神社の鹽竈ザクラが国の天然記念物に指定
1989	平成元年	中の島公園にスポーツ施設開設
		ラッコ船開盛丸の遺留品が戻る
1990	2	全国高校総体バドミントン競技開催
		カメイこどもの夢づくり基金を創設
1991	3	市民交流センター（遊ホール・市民図書館・視聴覚センター）開館
1993	5	県が「けやき教室」開設
		第一中学校、浦戸中学校に教育用コンピューターを導入
1995	7	ジョージ・リー氏（英）を初の国際交流員に招致
1996	8	雇用促進事業団が勤労者プールを建設
1997	9	カメイ夢基金事業ベンチュラ市（米）で中学生海外研修を実施（～H13迄）
		外国語指導助手（ALT）を設置
		カメイ夢基金事業ベンチュラ市（米）で中学生海外研修を実施（～H13迄）
1998	10	生涯学習基本構想を策定
		生涯学習施設「ふれあいエスプ塩竈」が開館
		移動図書館「プクちゃん号」サービス開始
1999	11	（おじゃまします！まちづくり）しおがま出前講座開講
2000	12	市民図書館がオンライン情報検索サービス、インターネット予約サービスを開始
2001	13	塩竈市体育協会がNPO法人格を取得
		塩竈学問所開講、全国高校バドミントン選手権大会開催
		第56回国民体育大会が宮城県で開催（塩竈市はバドミントン）
		市体育施設の運営委託化（塩竈市体育協会）
		杉村惇画伯の絵画の寄贈を受け、市内公共施設に常設展示
		畑中みゆき選手が本市出身者初のオリンピック出場（ソルトレイクシティ）
2002	14	鹽竈神社が国の重要文化財に指定
2003	15	浦戸第一小学校を浦戸第二小学校に統合

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
2004	平成16年	市内小中学校の耐震化事業開始（～22年）
2005	17	浦戸中学校敷地内に浦戸第二小学校を移転し、浦戸小中併設校開設 浦戸小中併設校県内初の特認校制度を導入（学区外児童生徒の受入を行なう）
2006	18	市体育施設の運営に指定管理者制度を導入 第59回優良公民館として文部科学大臣から表彰 第1回教育フェスティバル開催 市民図書館が浦戸ブルーセンターで浦戸図書サービスを開始
2007	19	第60回塩竈市美術展を開催、第1回フォトフェスティバル開催 第1回全国公民館報コンクール（「WAY」と「エスプKID'S」）特別賞（第3位）を受賞
2008	20	第1回佐藤鬼房顕彰全国俳句大会開催 電子図書館システム更新により、新システムの本格稼働開始
2009	21	市内小中学校に電子黒板及び校務用パソコン整備
2010	22	塩竈市体育館がネーミングライツを適用（塩釜ガス体育館） 一流アスリート誘致先導事業実施 市内全小中学校の耐震化事業完了 東日本大震災により小中学校及び社会教育、社会体育施設に甚大な被害
2011	23	学校施設の災害復旧工事終了
2012	24	社会教育・体育施設の災害復旧工事終了
2013	25	塩竈市教育委員会事務所が公民館本町分室から壺番館分庁舎へ移転 学校給食運営プランの策定 教育委員会定例会の会議録をホームページ等で公開開始
2014	26	塩竈市杉村惇美術館開館 丹六園店舗兼主屋が国の登録有形文化財に指定
2015	27	籬が島が国の名勝「おくのほそ道の風景地」に指定 「浦戸第二小学校」を「浦戸小学校」へ校名変更、浦戸小中一貫教育を開始
2016	28	塩竈市教育大綱策定
2017	29	塩竈市教育振興基本計画策定 市内小中学校全校で小中一貫教育の本格実施 第41回全国高等学校総合文化祭 みやぎ総文2017（塩竈市は小倉百人一首かるた） 平成29年度全国高等学校総合体育大会＜南東北インターハイ＞（塩竈市は少林寺拳法） 「政宗が育んだ“伊達”な文化」が文化庁の「日本遺産」に認定 志波彦神社鹽竈神社境内林が文化庁の「ふるさと文化財の森」に認定
2018	30	月見ヶ丘小学校校舎長寿命化改良工事完了 勝画楼が日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の構成文化財に追加登録
2019	令和元年	塩竈市杉村惇美術館が「地域創造大賞（総務大臣賞）」受賞
2020	2	新型コロナウイルス感染症拡大のため小中学校が3月～5月臨時休校 第三中学校校舎長寿命化改良工事完了 市内小中学校空調施設整備完了 市内小中学校児童生徒1人1台タブレット型パソコン整備完了

2. 歴代教育委員会委員長

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
石母田 文彦	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 30 年 3 月 31 日	
佐藤 貞寿	昭和 30 年 4 月 21 日	昭和 30 年 12 月 14 日	
菊池 峻	昭和 30 年 12 月 15 日	昭和 31 年 5 月 23 日	
中野 功次	昭和 31 年 5 月 24 日	昭和 31 年 9 月 30 日	
芳賀 奈七郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 45 年 1 月 11 日	
鈴木 三郎	昭和 45 年 4 月 13 日	昭和 47 年 9 月 30 日	
金田 直	昭和 47 年 10 月 17 日	昭和 50 年 10 月 4 日	
色川 松吉	昭和 50 年 10 月 20 日	昭和 52 年 9 月 30 日	
金田 雅夫	昭和 52 年 10 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	
山田 恭道	昭和 59 年 4 月 16 日	平成 元年 10 月 6 日	
平間 新	平成 元年 10 月 11 日	平成 4 年 9 月 30 日	
高橋 寅雄	平成 4 年 10 月 15 日	平成 14 年 3 月 31 日	
東海林 良雲	平成 14 年 4 月 1 日	平成 21 年 10 月 6 日	
菅原 周一	平成 21 年 10 月 9 日	平成 24 年 9 月 30 日	
柴田 仁市郎	平成 24 年 10 月 2 日	平成 28 年 4 月 1 日	

3. 歴代教育委員会委員

氏名	就任年月日	退任月日	備考
石黒 平吉	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 28 年 10 月 2 日	
佐藤 貞寿	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日	委員長期間重複
菊池 峻	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日	委員長期間重複
中野 功次	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日	委員長期間重複
鈴木 清蔵	昭和 28 年 10 月 3 日	昭和 31 年 9 月 30 日	
大場 三郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 34 年 5 月 30 日	
佐藤 幌	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 38 年 9 月 30 日	
鈴木 三郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 47 年 9 月 30 日	委員長期間重複
桜井 源作	昭和 34 年 10 月 1 日	昭和 36 年 9 月 30 日	
宍戸 茂男	昭和 36 年 10 月 1 日	昭和 44 年 9 月 30 日	
金田 直	昭和 38 年 10 月 1 日	昭和 50 年 10 月 4 日	委員長期間重複
色川 松吉	昭和 44 年 10 月 1 日	昭和 52 年 9 月 30 日	委員長期間重複
亀井 文蔵	昭和 45 年 4 月 1 日	昭和 51 年 9 月 30 日	
佐々木 勸助	昭和 47 年 10 月 1 日	昭和 55 年 9 月 30 日	

氏名	就任年月日	退任月日	備考
阿部 勘九郎	昭和 50 年 10 月 5 日	昭和 62 年 10 月 4 日	
金田 雅夫	昭和 51 年 10 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	委員長期間重複
山田 恭道	昭和 52 年 10 月 1 日	平成 元年 10 月 6 日	委員長期間重複
平間 新	昭和 55 年 10 月 1 日	平成 4 年 9 月 30 日	委員長期間重複
高橋 寅雄	昭和 59 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	委員長期間重複
鈴木 武次	昭和 62 年 10 月 5 日	平成 12 年 9 月 14 日	委員長期間重複
東海林 良雲	平成 元年 10 月 7 日	平成 21 年 10 月 6 日	委員長期間重複
菅原 周一	平成 4 年 10 月 1 日	平成 24 年 9 月 30 日	委員長期間重複
渡邊 郁子	平成 12 年 9 月 29 日	平成 15 年 4 月 14 日	
永沼 宏	平成 14 年 4 月 1 日	平成 20 年 9 月 30 日	
平河内 則子	平成 15 年 6 月 16 日	平成 19 年 10 月 4 日	
庄子 洋子	平成 19 年 10 月 5 日	平成 23 年 10 月 4 日	
氏家 瑞恵	平成 20 年 10 月 1 日	平成 24 年 9 月 30 日	
山田 達磨	平成 21 年 10 月 7 日	平成 29 年 10 月 6 日	
太田 忍	平成 23 年 10 月 5 日	令和 元年 10 月 4 日	
柴田 仁市郎	平成 24 年 10 月 1 日	令和 2 年 9 月 30 日	委員長期間重複
池野 暢子	平成 24 年 10 月 1 日	令和 2 年 9 月 30 日	
佐浦 弘一	平成 29 年 10 月 7 日		
松田 攝子	令和 元年 10 月 5 日		
高橋 輝兆	令和 2 年 10 月 1 日		
佐藤 香	令和 2 年 10 月 1 日		

4. 歴代教育委員会教育長

氏名	就任年月日	退任月日	備考
須藤 良	昭和 28 年 4 月 1 日	昭和 30 年 3 月 31 日	
相馬 力	昭和 30 年 4 月 1 日	昭和 38 年 9 月 30 日	
山本 林	昭和 38 年 10 月 1 日	昭和 42 年 9 月 30 日	
杉山 峻	昭和 42 年 12 月 22 日	昭和 57 年 3 月 31 日	
熱海 畊四郎	昭和 57 年 4 月 2 日	昭和 62 年 3 月 31 日	
菅野 聰	昭和 62 年 4 月 1 日	平成 2 年 3 月 31 日	
佐藤 一郎	平成 2 年 4 月 1 日	平成 3 年 12 月 21 日	
武山 清彦	平成 4 年 4 月 2 日	平成 15 年 3 月 31 日	
小倉 和憲	平成 15 年 11 月 28 日	平成 24 年 4 月 1 日	
高橋 睦磨	平成 24 年 4 月 2 日	令和 2 年 4 月 1 日	
吉木 修	令和 2 年 4 月 2 日		

5. 塩竈市教育委員会各種委員名簿

1. 教育委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	任期
教育長	吉木修	R 2. 4. 2 ~ R 4. 4. 1
職務代行者	佐浦弘一	H29. 10. 7 ~ R 3. 10. 6
委員	松田攝子	R 1. 10. 5 ~ R 5. 10. 4
	高橋輝兆	R 2. 10. 1 ~ R 6. 9. 30
	佐藤香	R 2. 10. 1 ~ R 6. 9. 30
事務局	教育総務課	

2. 校長会

(令和3年度)

職名	氏名	所属
会長	遠山勝治	第一中学校
副会長	奥山勉	第一小学校
庶務	一條良介	玉川小学校
会計	秋山治美	杉の入小学校
委員	相澤武弘	第二小学校
	高橋睦子	第三小学校
	片岡明恵	月見ヶ丘小学校
	佐藤浩一	浦戸小・中学校
	田原満	第二中学校
	猪股智秋	第三中学校
	堀内恵理子	玉川中学校

3. 社会教育委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	所属
委員長	今野吉晃	NPO 法人塩釜市体育協会
副委員長	鎌田礼二	塩竈市議会議員
委員	遠山勝治	塩竈市校長会
	北村裕子	塩竈市地域婦人団体連絡協議会
	庄子文康	塩釜市芸術文化協会
	小島隆志	塩竈市父母教師会連合会
	小地沢将之	学識経験者
	畑中俊子	市民代表(社会教育)
	伊藤和代	市民代表(家庭教育)
太田真	市民代表(家庭教育)	
事務局	生涯学習課	

4. 文化財保護審議会委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	専門分野
会長	小谷竜介	民俗学
職務代行者	岡村道雄	考古学・文化財学
委員	齋藤善之	歴史学
	菅原善幸	塩竈市議会議員
	小林敬一	都市計画・都市デザイン
	茂木裕樹	歴史学
牧雅之	植物学	
事務局	生涯学習課	

5. 青少年相談センター運営協議会委員

(令和3年8月~令和5年7月)

職名	氏名	所属
会長	菊地進	保護司会
副会長	小林眞佐子	塩竈市更生保護女性会長
委員	荻原勝	青少年育成塩竈市民会議
	和地美保	父母教師会連合会
	菅原堅一	塩釜警察署
	今野直樹	仙台保健福祉事務所
	阿部伊美子	社会福祉協議会
	佐藤浩一	校長会
	鈴木康則	健康福祉部社会福祉事務所
	鈴木和賀子	教育委員会生涯学習課
事務局	学校教育課 (青少年相談センター)	

6. 生涯学習センター審議会委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	所属
委員長	梨本雄太郎	宮城教育大学教授
副委員長	山本進	塩竈市議会議員
副委員長	佐藤智子	公民館教室講師(煎茶)
委員	石川佳代子	おはなしばんどら
	加藤信助	浦戸振興推進協議会
	永野久喜	塩釜市芸術文化協会
	森谷美代子	千賀の浦大学受講生
	庄子幸一	塩釜市美展審査員(日本画)
	岩渕博	パレットクラブ
	奥山勉	校長会
事務局	生涯学習センター	

7. 市民交流センター審議会委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	推薦団体
委員長	梨本雄太郎	学識経験者
委員	相澤武弘	校長会
	片桐正弘	塩竈市教育研究会
	佐藤正子	図書館利用者代表
	米倉祐子	図書館利用者代表
	岩根祐子	図書館利用者代表
	伊藤和代	塩竈市社会教育委員
	三神博子	生涯学習センター審議会
	志賀勝利	学識経験者
横田善光	学識経験者	
事務局	市民交流センター	

10. 遊ホール協会役員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	所属
理事長	太田忍	ホール利用者代表
副理事長	菅野政子	ホール利用者代表
専務理事	佐藤達也	市民交流センター館長
委員	平間邦子	学識経験者
	赤間正巳	ホール利用者代表
	佐々木智子	報道機関
監事	中山大輔	学識経験者
事務局	市民交流センター	

8. スポーツ推進審議会委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	所属
会長	小玉一彦	学識経験者
委員	佐々木信行	NPO法人塩釜市体育協会
	飯野政井	NPO法人塩釜市体育協会
	鈴木健史	塩釜医師会
	泉田利治	学識経験者
	猪股智秋	校長会
	菊地進	塩竈市身体障害者福祉協会
	佐藤加津子	学識経験者
砂口絵梨子	学識経験者	
事務局	生涯学習課	

9. スポーツ推進委員

(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	専門分野
会長	藤崎雅久	サッカー
副会長	木村紀子	陸上
	武山雅志	スキー
委員	山根美恵子	バドミントン
	大山邦夫	柔道
	結城里美	バレーボール
	小山奈穂美	水泳
	飯渕健	サッカー
	佐藤孝幸	バスケットボール
小島美貴	少林寺拳法	
事務局	生涯学習課	

令和3年度 塩竈市の教育

令和3年10月発行

発行：塩竈市教育委員会

編集：塩竈市教育委員会 教育部 教育総務課

〒985-0052 塩竈市本町1番1号

TEL：022-362-7744

FAX：022-365-3347